

## 第69回 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議 次第

日時 令和5年1月19日（木）  
17時00分～18時30分  
会場 庁議室

1 開会

2 議事

新型コロナウイルス感染症 現状の分析・評価と今後の対応

3 閉会

## 配布資料一覧

- 1 出席者名簿
- 2 ご議論いただきたいポイント
- 3 配席図
- 4 埼玉県新型コロナウイルス専門家会議設置要綱
- 5 説明資料1 PCR検査等の現状
- 6 説明資料2 陽性率の推移
- 7 説明資料3 陽性者数、退院・療養終了者数の推移 等
- 8 説明資料4 年齢別感染者の推移・感染経路推移
- 9 説明資料5 即応病床使用率の推移 等
- 10 説明資料6 その他参考指標の推移 等
- 11 説明資料7 診療・検査医療機関に関するアンケート
- 12 説明資料8 年齢別発症者数 等
- 13 説明資料9 埼玉県の主要地点、歓楽街の人出

- 14 説明資料 1 0 高齢者施設における感染発生状況 等
- 15 説明資料 1 1 公立学校の感染状況 等
- 16 説明資料 1 2 複数感染施設の状況 等
- 17 説明資料 1 3 新型コロナワクチンについて
- 18 説明資料 1 4 本県における現在のレベル（案） 等
- 19 説明資料 1 5 新型コロナ死因別集計 等
- 20 説明資料 1 6 対コロナ戦略 1.01 への転換 等
- 21 説明資料 1 7 外国人訪問客増加に向けた感染対策の徹底について

## 埼玉県新型コロナウイルス専門家会議出席者名簿

### 【委員（敬称略 五十音順）】

池田 一義	一般社団法人埼玉県商工会議所連合会 会長
岡部 信彦	川崎市健康安全研究所 所長
金井 忠男	埼玉県医師会 会長
川名 明彦	防衛医科大学校 教授
小谷野 和博	埼玉県中小企業団体中央会 会長
近藤 嘉	日本労働組合総連合会埼玉県連合会 会長
坂木 晴世	国際医療福祉大学大学院 准教授
竹田 晋浩	かわぐち心臓呼吸器病院 理事長・院長
松田 久美子	埼玉県看護協会 会長
光武 耕太郎	埼玉医科大学国際医療センター 教授
三村 喜宏	埼玉県商工会連合会 会長

### 【県側参加者】

大野 元裕	知事
金子 直史	福祉部長
三須 康男	危機管理防災部長
山崎 達也	保健医療部長
星 永進	保健医療部 参事
本多 麻夫	保健医療部 参事
板東 博之	産業労働部長
石井 貴司	副教育長
岸本 剛	衛生研究所 副所長

## ご議論いただきたいポイント

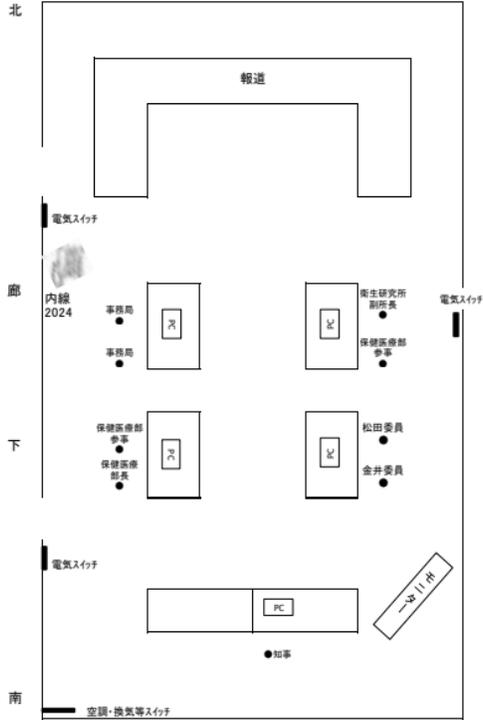
埼玉県現状分析・評価を踏まえた今後の対応について

ア 現状の分析・評価

イ 埼玉県の対応について

ウ その他

# 庁議室配席図



## 埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議設置要綱

### (目的)

第1条 新型コロナウイルス感染症等の発生状況等を踏まえ、本県の実情に合った対策を検討するために、県内外の専門家からなる「埼玉県新型コロナウイルス感染症専門家会議」(以下「専門家会議」という。)を設置する。

### (項目)

第2条 専門家会議は、前条の目的を達成するために、次に掲げる事項について意見を述べるものとする。

- (1) 新型コロナウイルス感染症等に関する県の医療体制に関すること
- (2) 今後取り組むべき感染拡大防止策に関すること
- (3) その他必要とする項目に関すること

### (組織)

第3条 専門家会議は、別表1、2に掲げるメンバーをもって構成する。

2 主宰は知事が行う。

3 主宰に事故あるとき又は主宰が欠けたときは、主宰があらかじめ指名する者がその職務を代理する。

### (会議)

第4条 専門家会議は主宰が招集し、意見を聴く項目を提示し、会の進行を行う。

2 新型インフルエンザ特別措置法に基づく措置等、感染拡大防止策のうち、県内経済に重大な影響を及ぼす項目に対する意見を聴取する場合には、別表1に加え別表2のメンバーを招集し会議を開催する。

### (会議の公開・非公開)

第5条 専門家会議は原則非公開とする。

### (事務局)

第6条 専門家会議の庶務は、保健医療部保健医療政策課において処理する。ただし、別表2のメンバーに係る庶務は、産業労働部産業労働政策課において処理する。

### (その他)

第7条 この要綱に定めるもののほか、この要綱の実施に関し必要な事項は、主宰が別に定める。

### 附則

この要綱は、令和2年3月2日から施行する。

### 附則

この要綱は、令和3年1月27日から施行する。

附則

この要綱は、令和3年4月8日から施行する。

附則

この要綱は、令和3年4月30日から施行する。

附則

この要綱は、令和3年5月31日から施行する。

別表1（第3条関係）（五十音順）

岡部 信彦	川崎市健康安全研究所 所長
金井 忠男	埼玉県医師会 会長
川名 明彦	防衛医科大学校 教授 ＜内科学（感染症・呼吸器）＞
坂木 晴世	国際医療福祉大学大学院 准教授 ＜医療福祉学研究科 保健医療学専攻 看護学分野＞ 感染症看護専門看護師
讃井 将満	自治医科大学附属さいたま医療センター 副センター長
竹田 晋浩	かわぐち心臓呼吸器病院 理事長・院長
松田 久美子	埼玉県看護協会 会長
光武 耕太郎	埼玉医科大学国際医療センター教授 ＜感染症科・感染制御科＞

別表2（第3条関係）（五十音順）

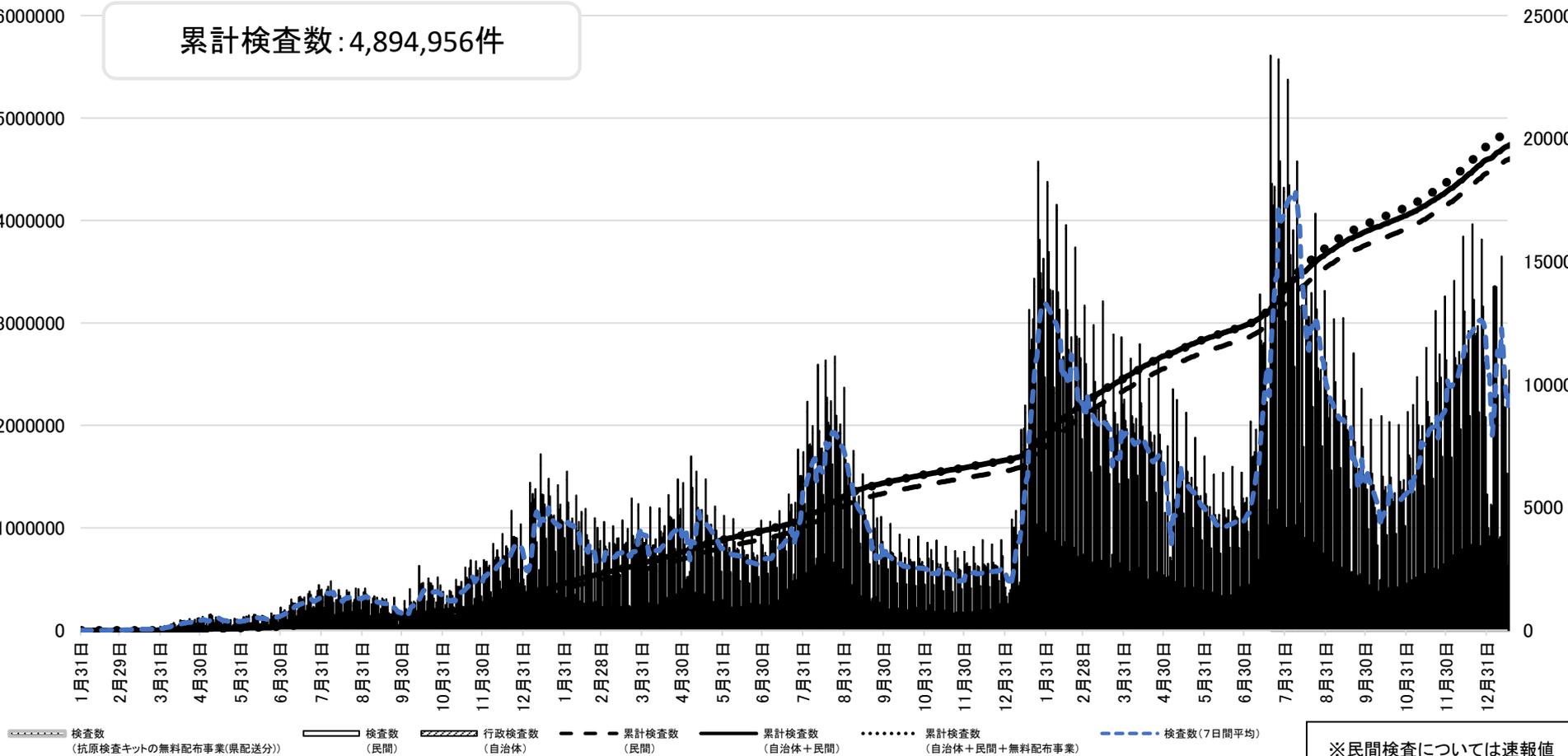
池田 一義	一般社団法人埼玉県商工会議所連合会会長
小谷野 和博	埼玉県中小企業団体中央会会長
近藤 嘉	日本労働組合総連合会埼玉県連合会会長
三村 喜宏	埼玉県商工会連合会会長

# 現状の分析・評価

# PCR検査等の現状

資料 1

累計検査数: 4,894,956件



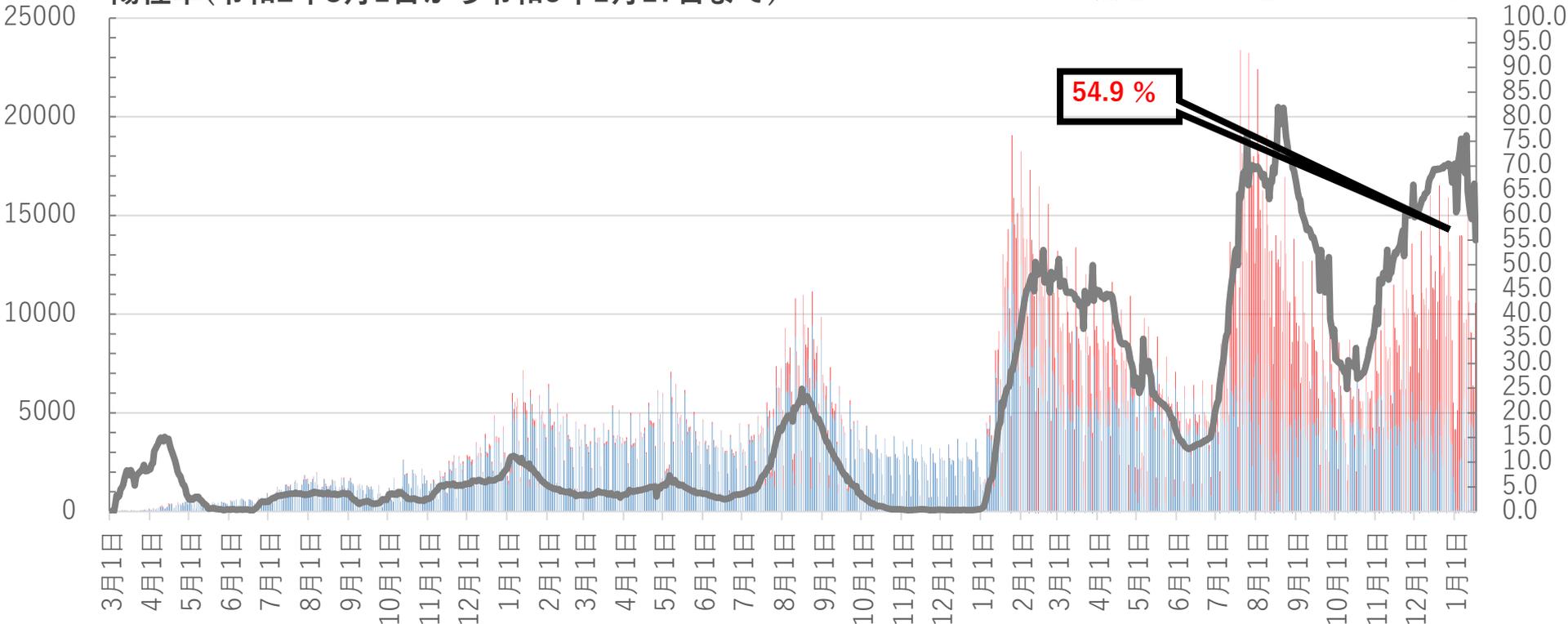
※民間検査については速報値

# 陽性率の推移

資料 2

陽性率(令和2年3月1日から令和5年1月17日まで)

■ 陰性 ■ 陽性 — 移動平均



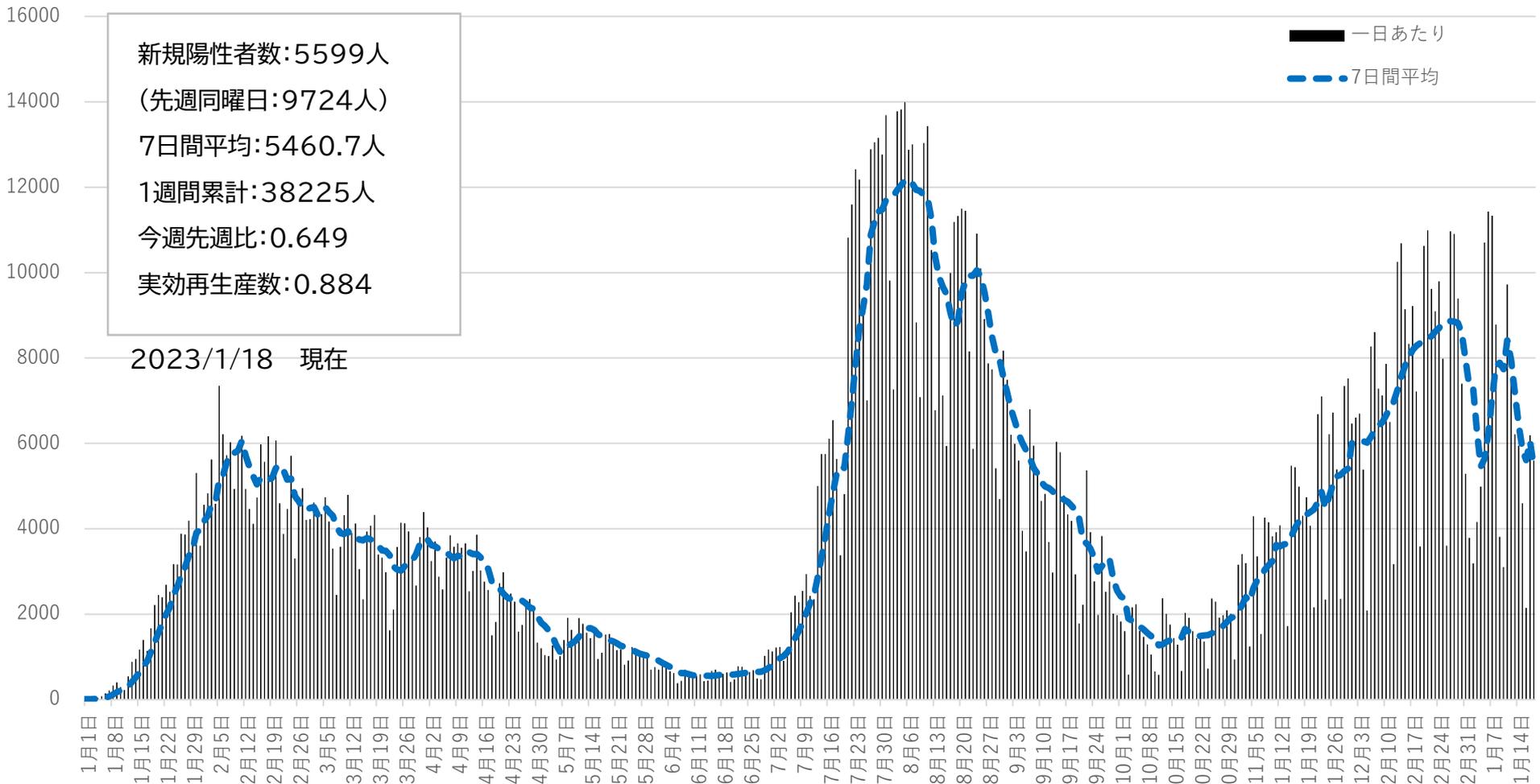
※陽性率は、民間検査の検査人数が報告されるまでのタイムラグなど日々の結果のばらつきを平準化し全体の傾向を見る趣旨から、移動平均の値を使用。

「過去7日間に判明した陽性者数」を「過去7日間に判明した陽性者数と陰性者数の和」で除した値を、その日の「陽性率(移動平均)」としている。

※民間検査分は速報値であるため、遡って数値を修正する場合がある。

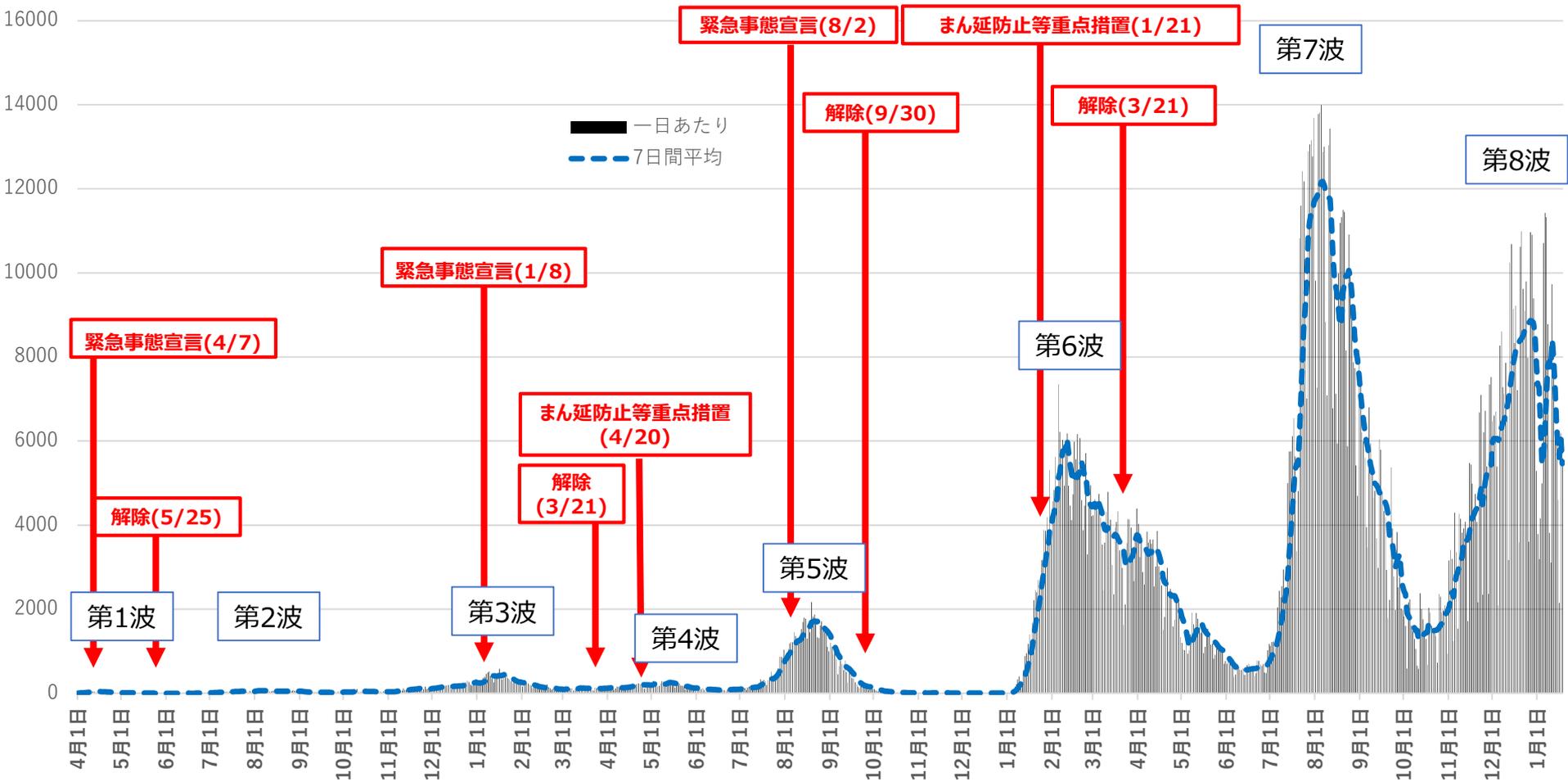
※陰性確認のための検査は含まれていない。

# 陽性者数の推移(日別)(2022.1.1~)



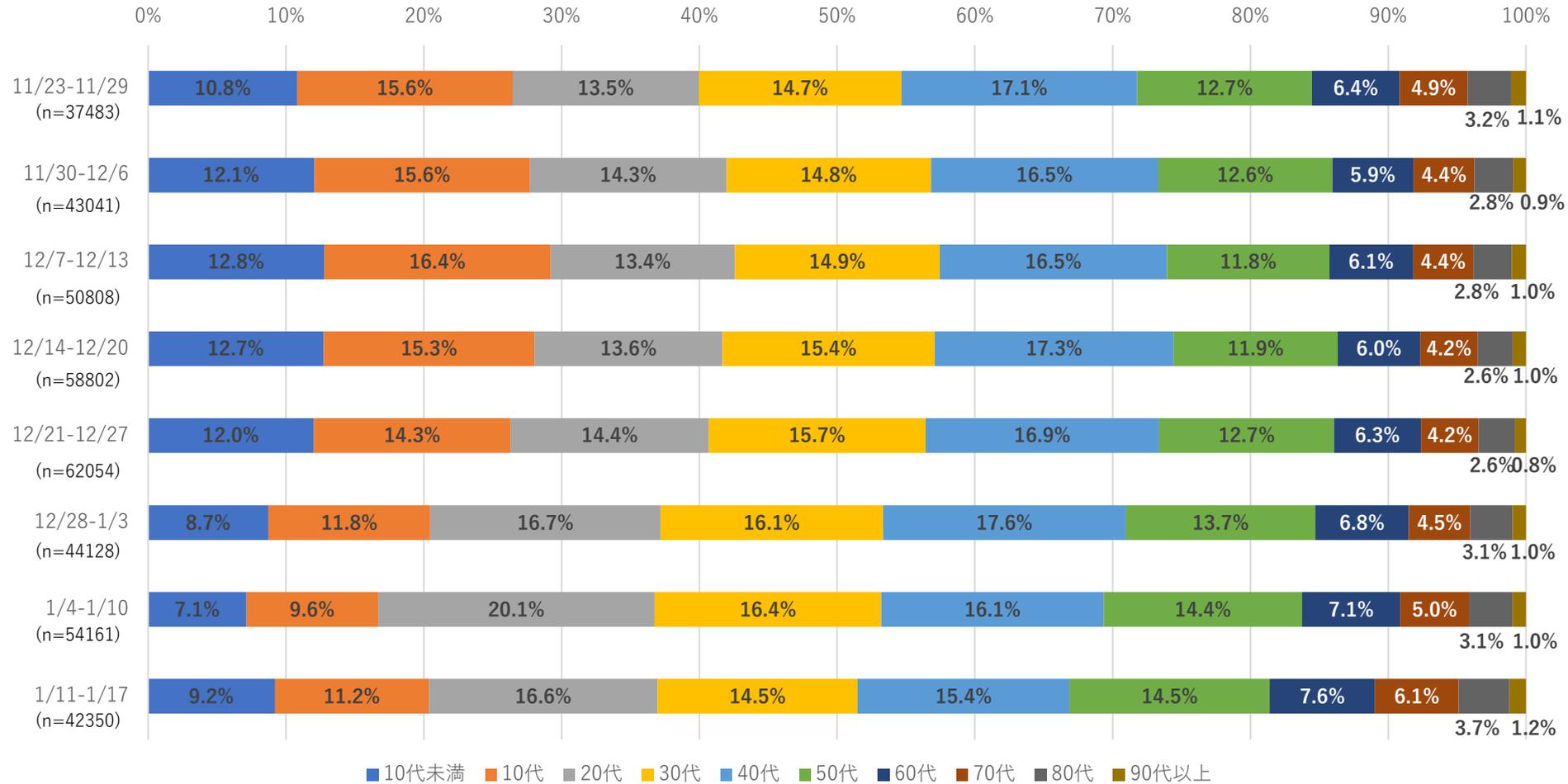
# 陽性者数の推移(日別)(2020.4.1~)

資料3-2



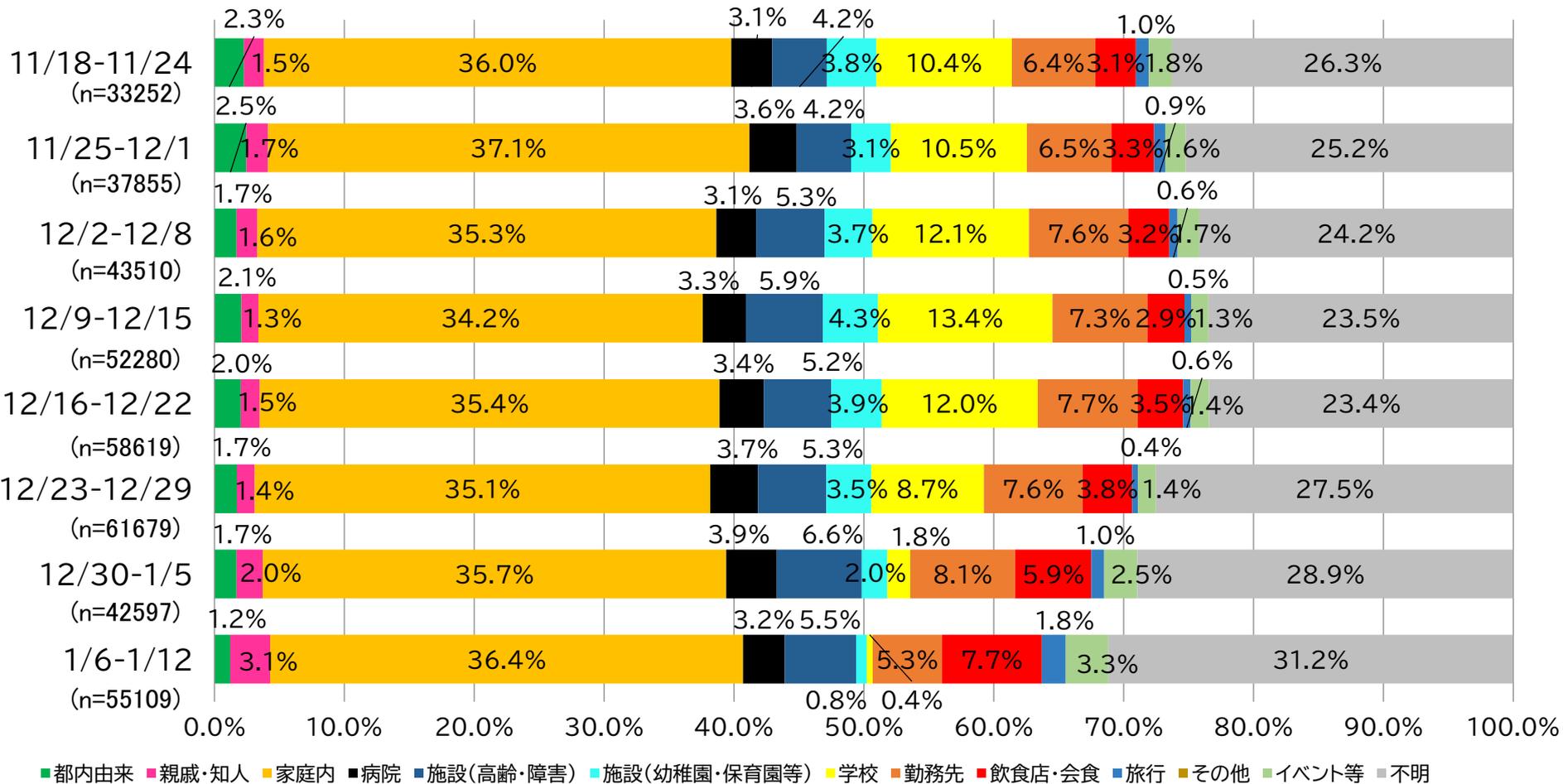
# 年齢別感染者の推移(発表日ベース)【構成比】

資料4-1



# 感染経路推移(発表日ベース)【構成比】

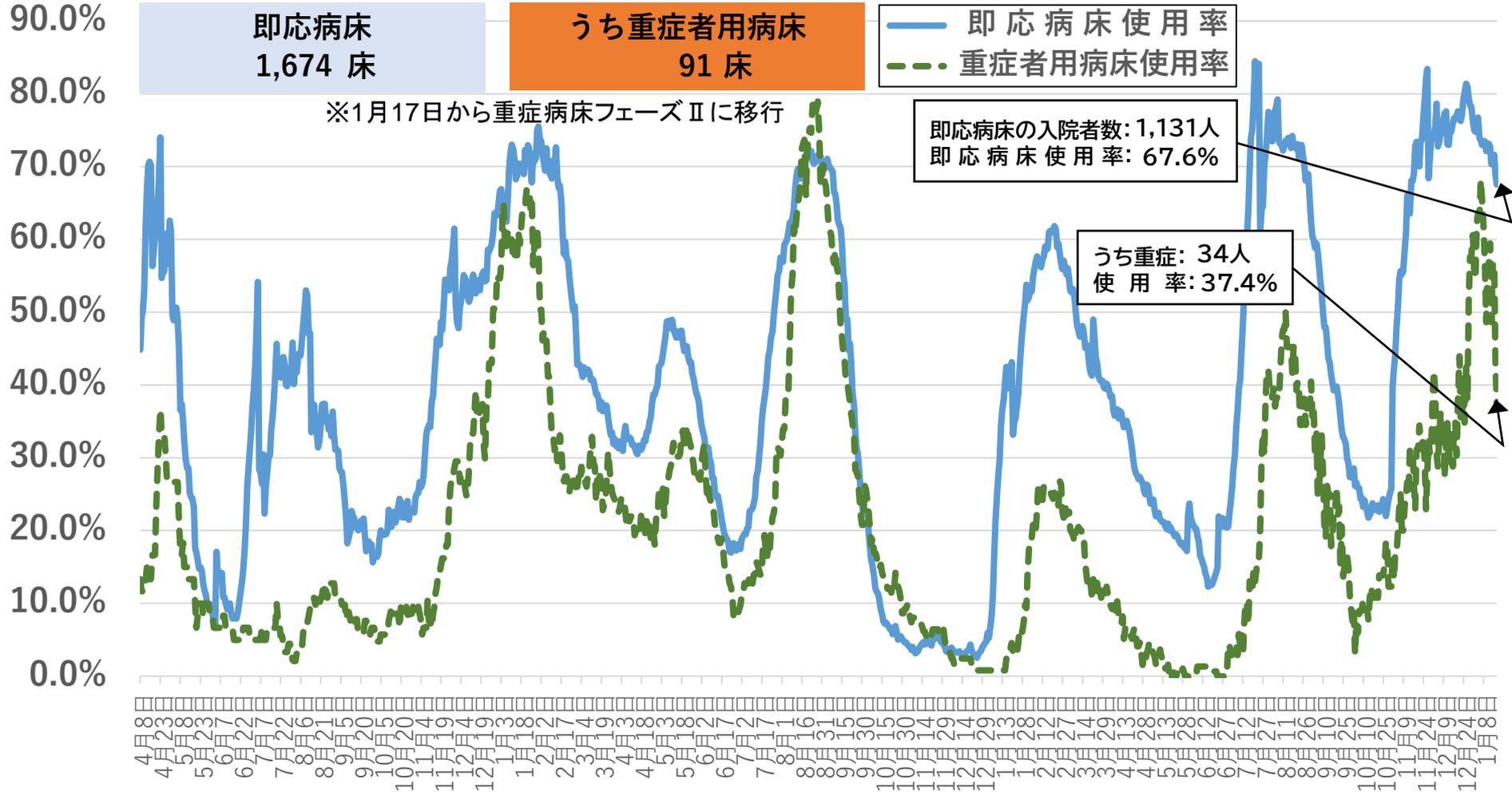
資料4-2



※全数届け出の見直し以降はHER-SYSに届出のあった数及び電子申請で登録のあった数

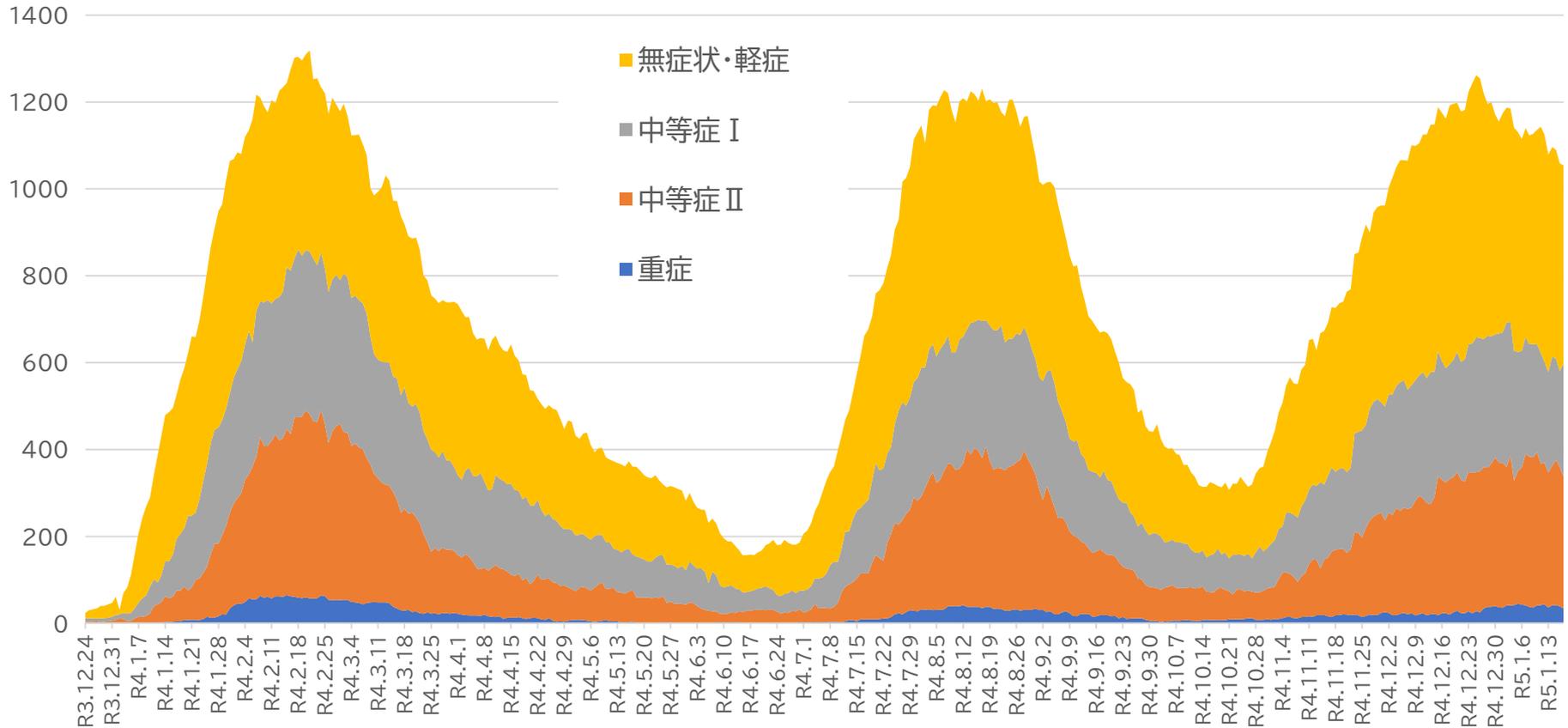
# 即応病床使用率の推移

資料5-1



# 入院患者症状別推移

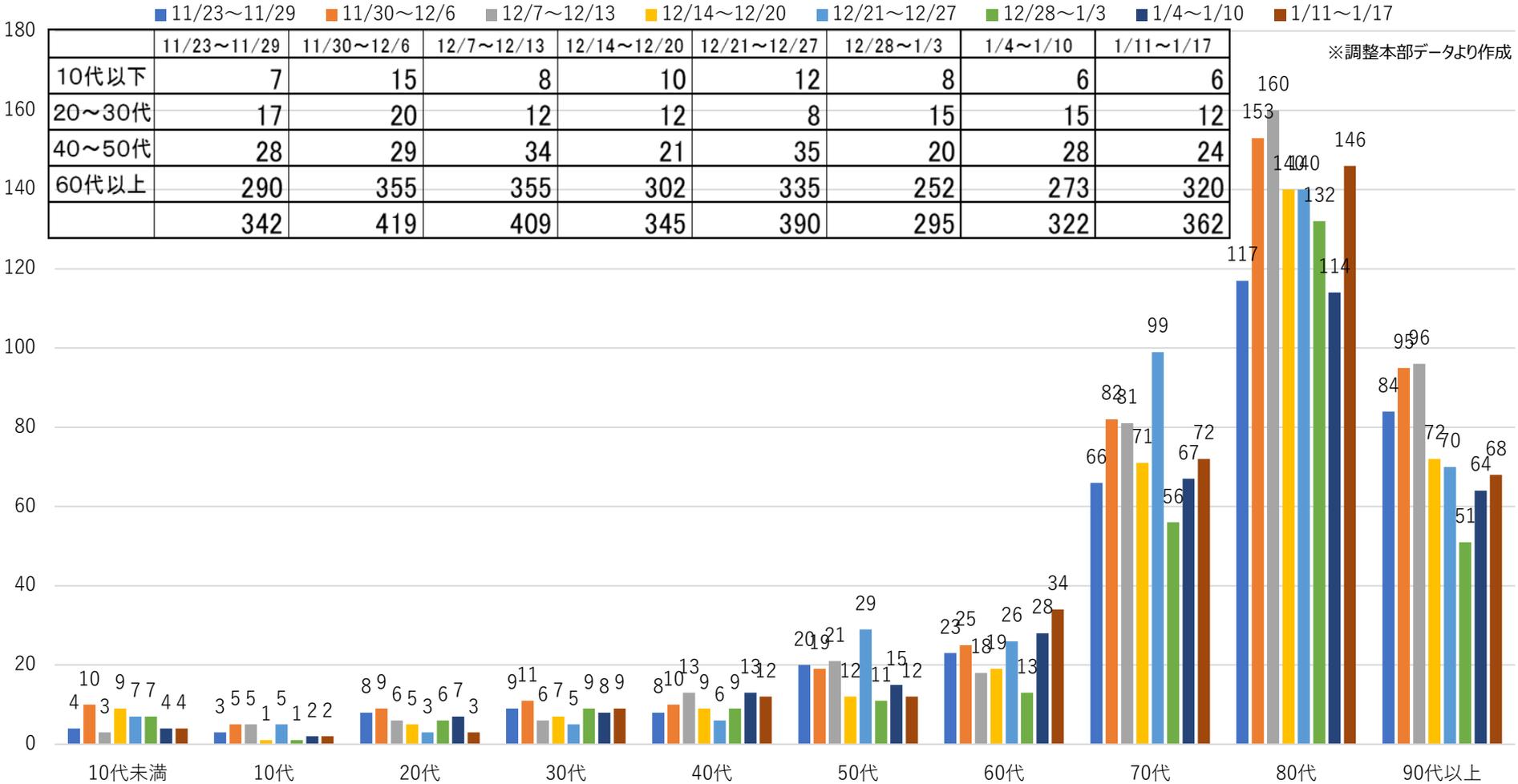
資料 5 - 2



※MCSを通じた医療機関からの報告を集計したもの ※集計する時点によって、HP上で公表している数値と異なる場合がある

# 年齢別入院患者数推移(入院調整日ベース集計(フロー))

資料5-3

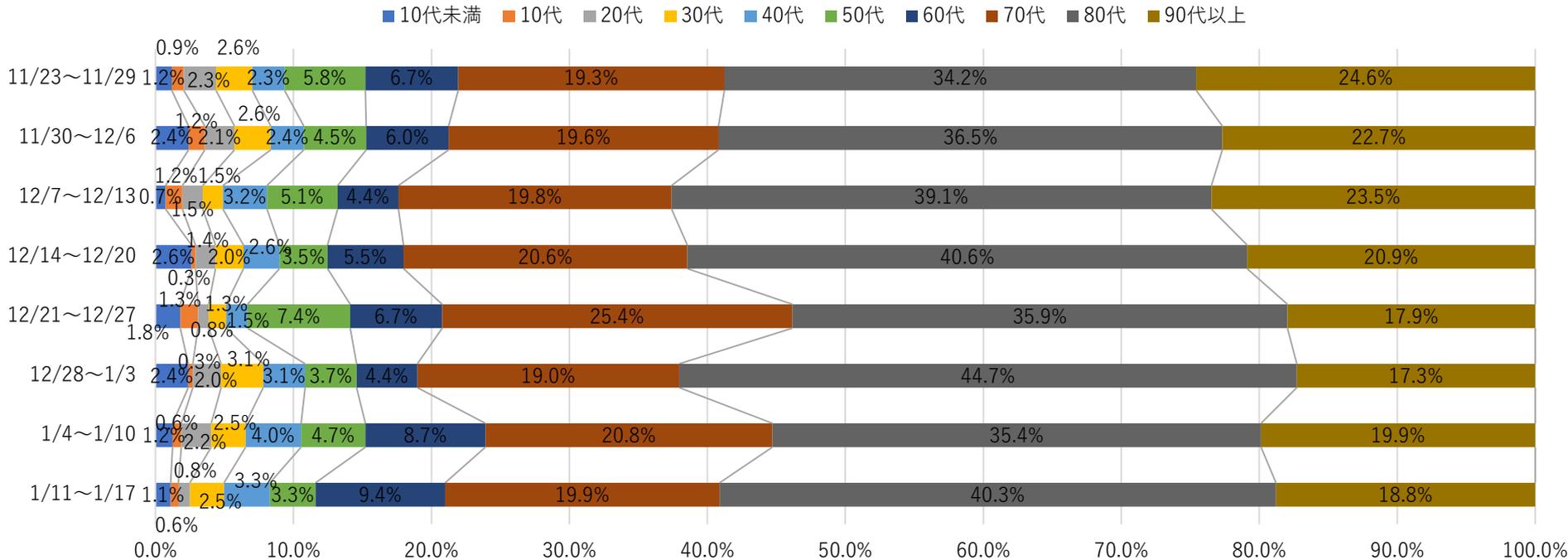


# 年齢別入院患者構成比の推移(入院調整日ベース集計(フロー))

資料5-4

※調整本部データより作成

	11/23~11/29	11/30~12/6	12/7~12/13	12/14~12/20	12/21~12/27	12/28~1/3	1/4~1/10	1/11~1/17
10代以下	2.0%	3.6%	2.0%	2.9%	3.1%	2.7%	1.9%	1.7%
20~30代	5.0%	4.8%	2.9%	3.5%	2.1%	5.1%	4.7%	3.3%
40~50代	8.2%	6.9%	8.3%	6.1%	9.0%	6.8%	8.7%	6.6%
60代以上	84.8%	84.7%	86.8%	87.5%	85.9%	85.4%	84.8%	88.4%
	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%	100.0%



# その他参考指標の推移

資料6-1

項目	1月4日	1月11日	前週比較	1月18日	前週比較	備考
確保病床の使用率	73.7%	70.0%	改善	65.9%	改善	使用中：1,131床 確保病床：1,716床
重症確保病床の使用率	28.8%	28.1%	改善	23.3%	改善	使用中：34床 重症確保病床：146床
重症者数（1週間平均）	38.9人	40.9人	悪化	39.9人	改善	
中等者数（1週間平均）	708.6人	669.1人	改善	644.9人	改善	
陽性率（1週間平均）	71.2%	64.9%	改善	54.9%	改善	最新値は1月17日の数値
新規陽性者数 （1週間人口10万人当たり）	520.3人	801.9人	悪化	520.4人	改善	
（新規陽性者数）今週先週比	0.617	1.541	悪化	0.649	改善	
実効再生産数	0.871	1.132	悪化	0.884	改善	計算式=(直近7日間の新規陽性者数/ その前の7日間の新規陽性者 数)^(2※/7日)※平均世代時間を2日 と仮定"

# 感染状況1都3県比較（0118時点）

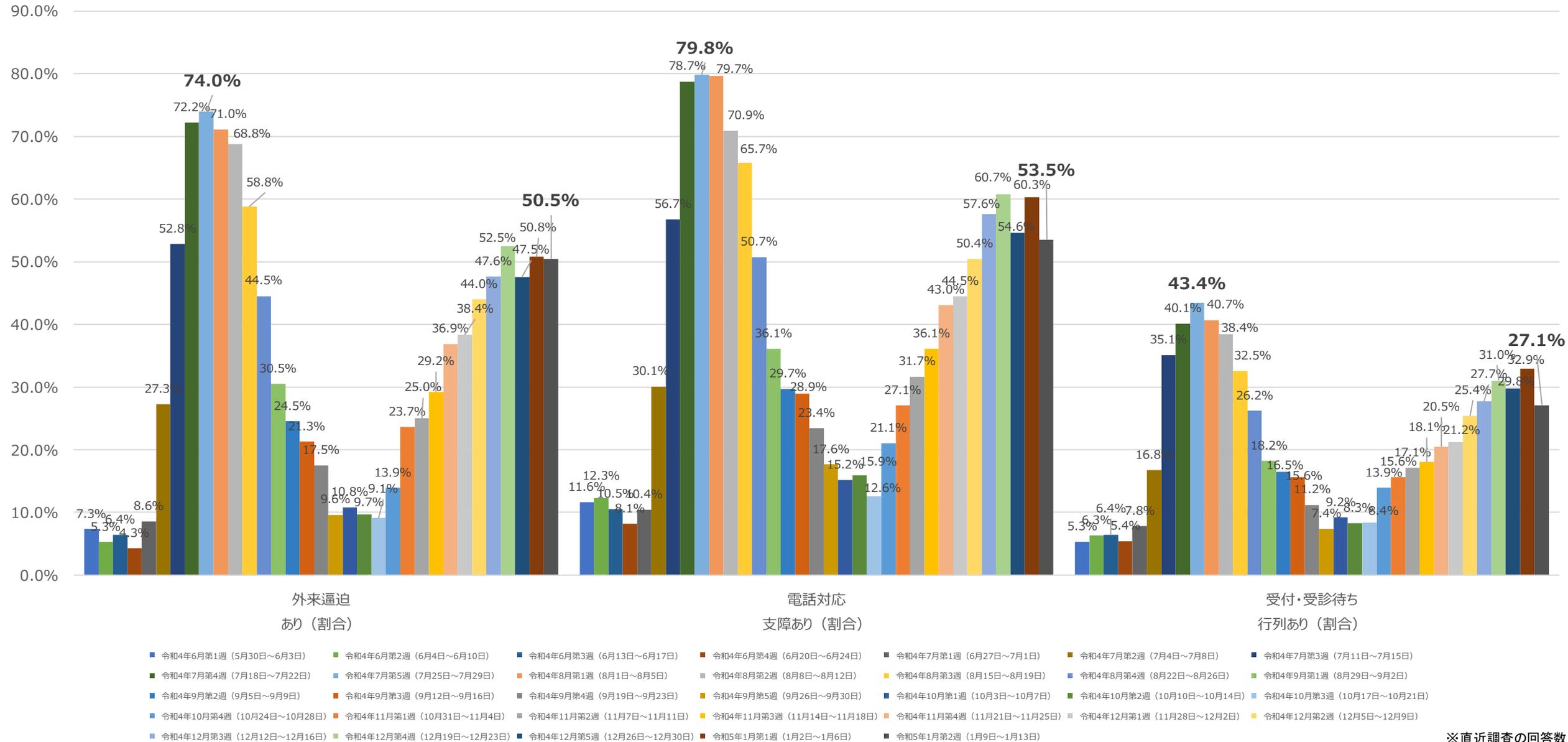
資料6-2

	医療提供体制などの負荷			監視体制	感染の状況	
	病床のひっ迫具合			PCR陽性率	新規報告数 (1週間人口10万人当たり)	直近1週間と 先週1週間の 比較
	確保病床の使用率	うち重症確保病床 の使用率	入院率			
埼玉県	65.9% (1,131/1,716)	23.3% (34/146)	3.6%	54.9%	520.4人	0.649
東京都	49.9% (3,641/7,291)	42.0% (468/1,114)	5.3%	26.7%	486.9人	0.630
神奈川県	74.6% (1,642/2,200)	29.0% (61/210)	3.4%	公表停止	519.9人	0.721
千葉県	60.8% (1,142/1,877)	19.3% (32/166)	6.8%	※1/14時点 32.8%	579.6人	0.680

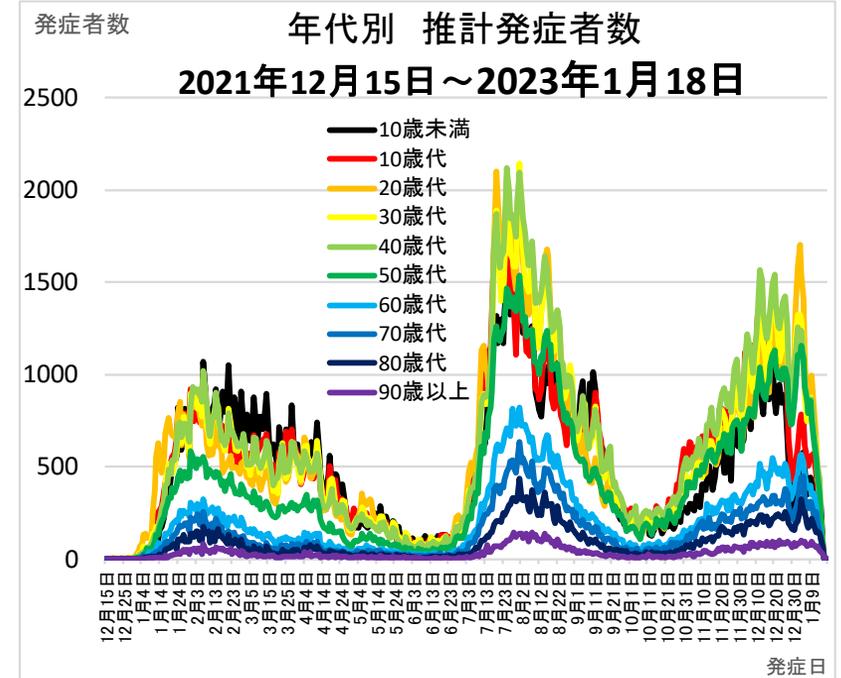
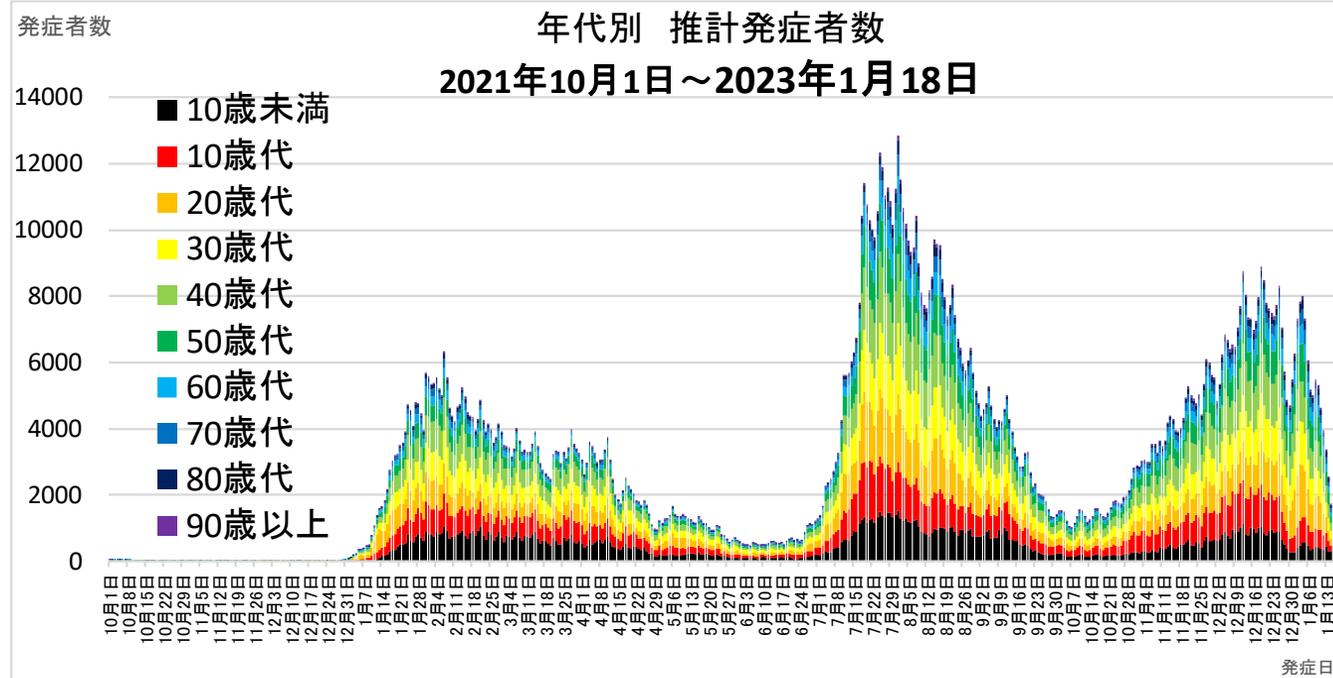
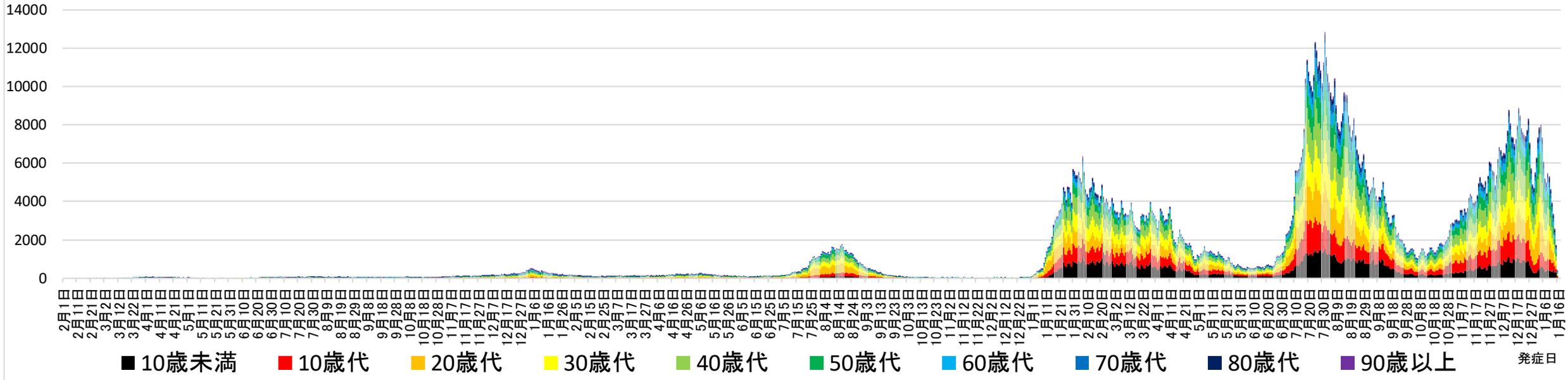
※各自治体HP等による ※入院率は直近7日間の新規陽性者数を用いて算定している

# 診療・検査医療機関に関するアンケート

診療・検査医療機関G-MISアンケート集計

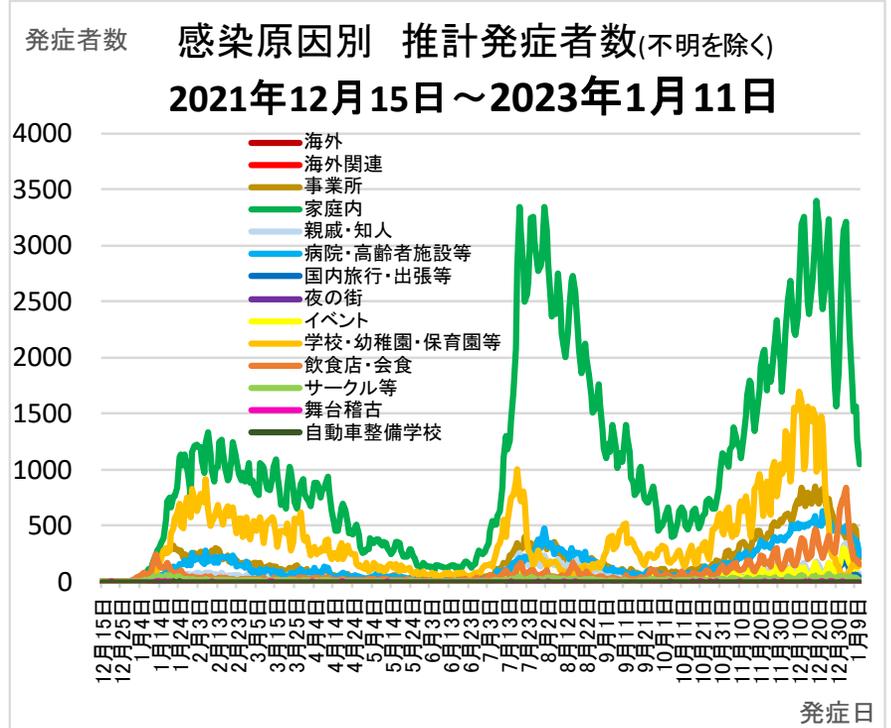
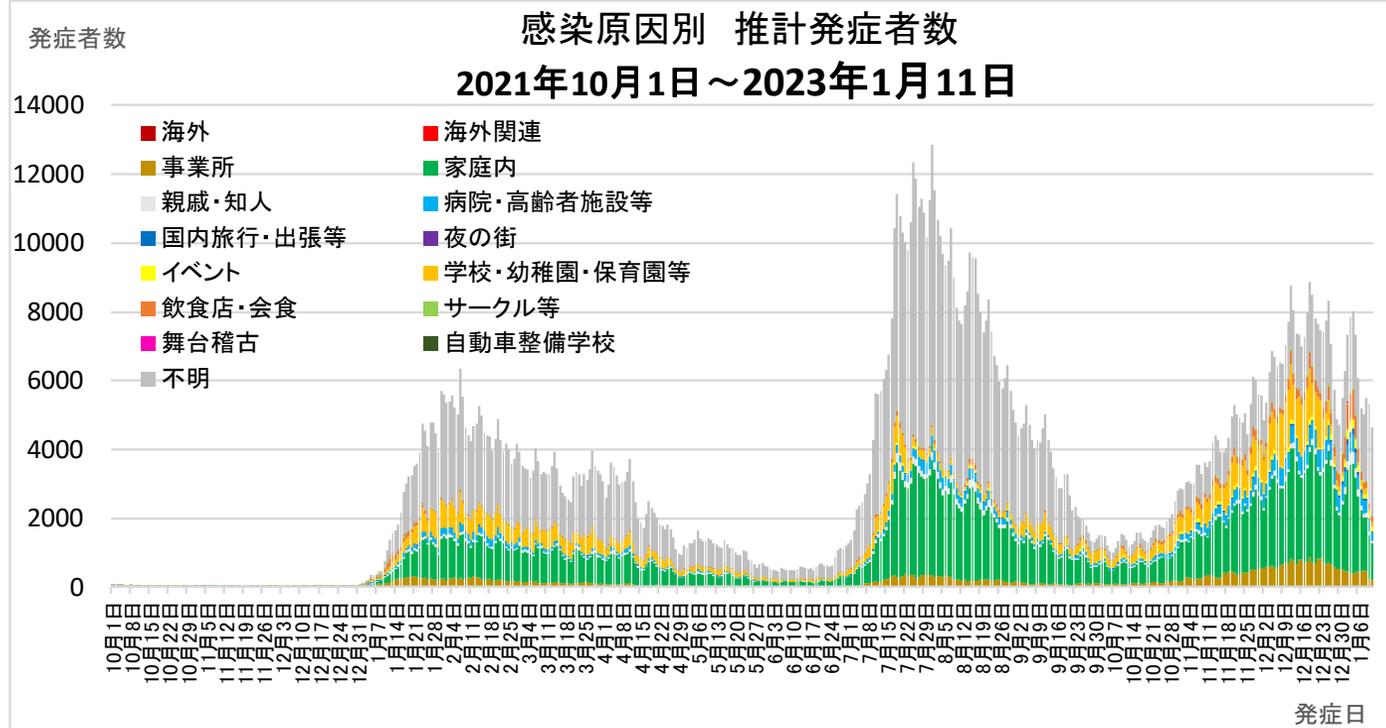
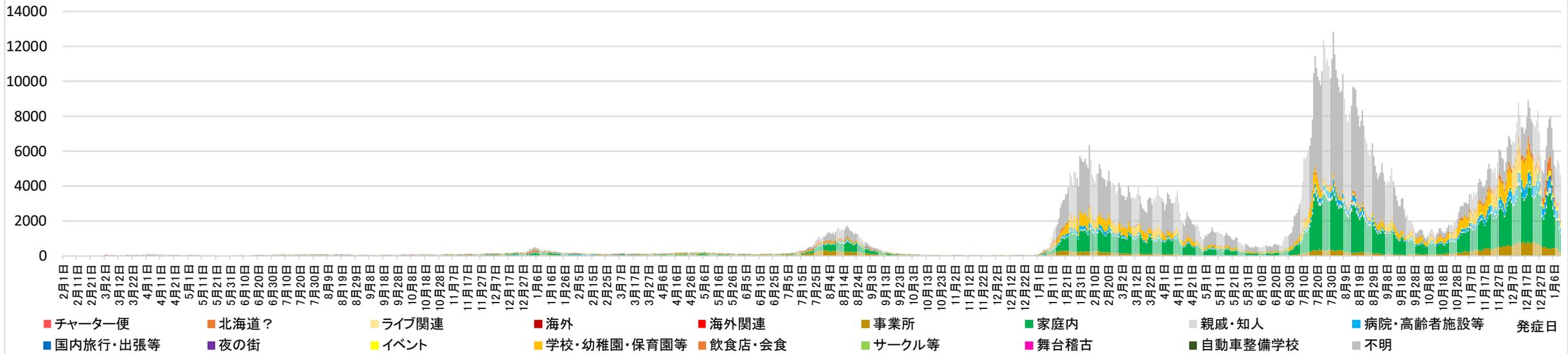


※直近調査の回答数 N=329



※ 2022年9月26日（全数把握見直し）以降、「発生届対象者（4類型）」以外については「電子申請」に基づき発症者数を算出

# 感染原因別 推計発症者数(2020年2月1日～2023年1月11日)

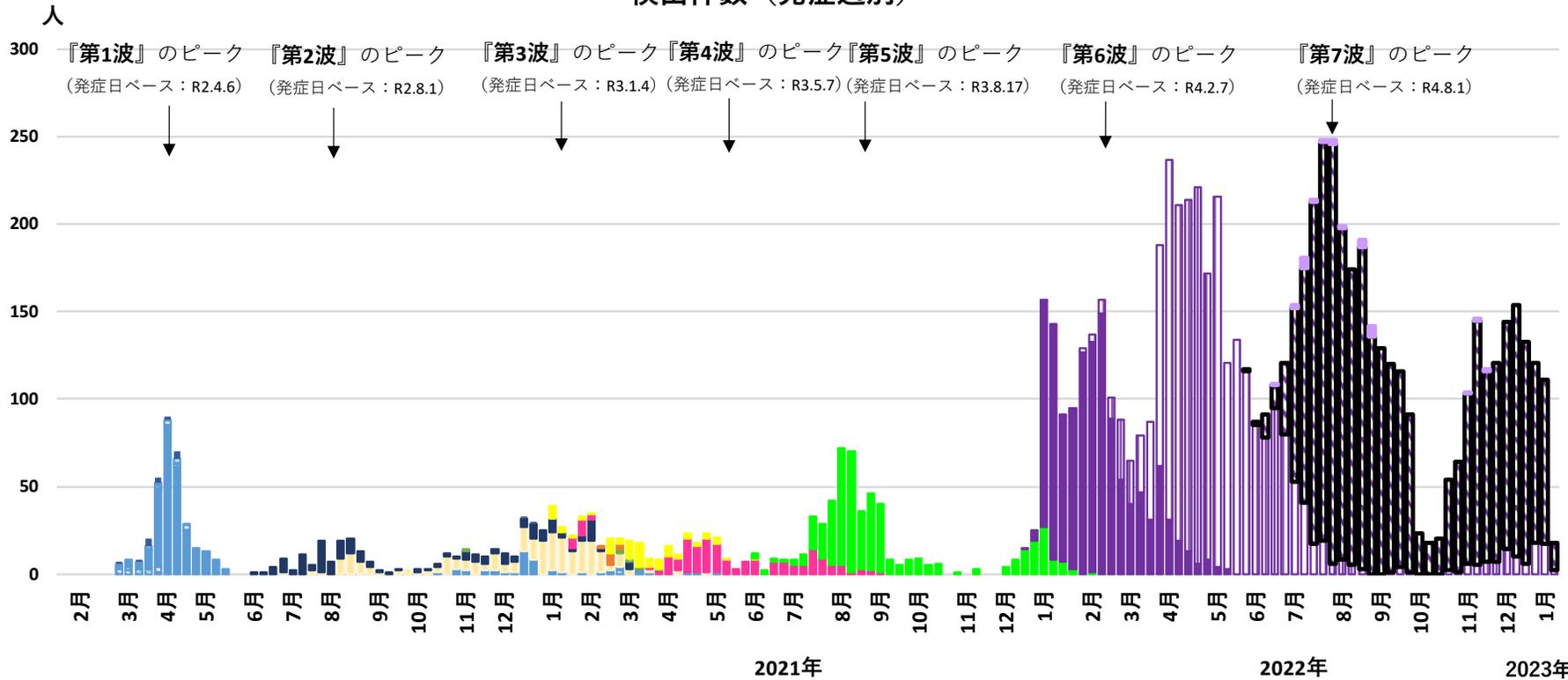


※ 2022年9月26日（全数把握見直し）以降、「発生届対象者（4類型）」以外については「電子申請」に基づき発症者数を算出

# COVID-19のゲノム分析状況（発症日（週）別）①

（埼玉県衛生研究所（技術協力：国立感染症研究所（病原体ゲノム解析研究センター）））

検出件数（発症週別）



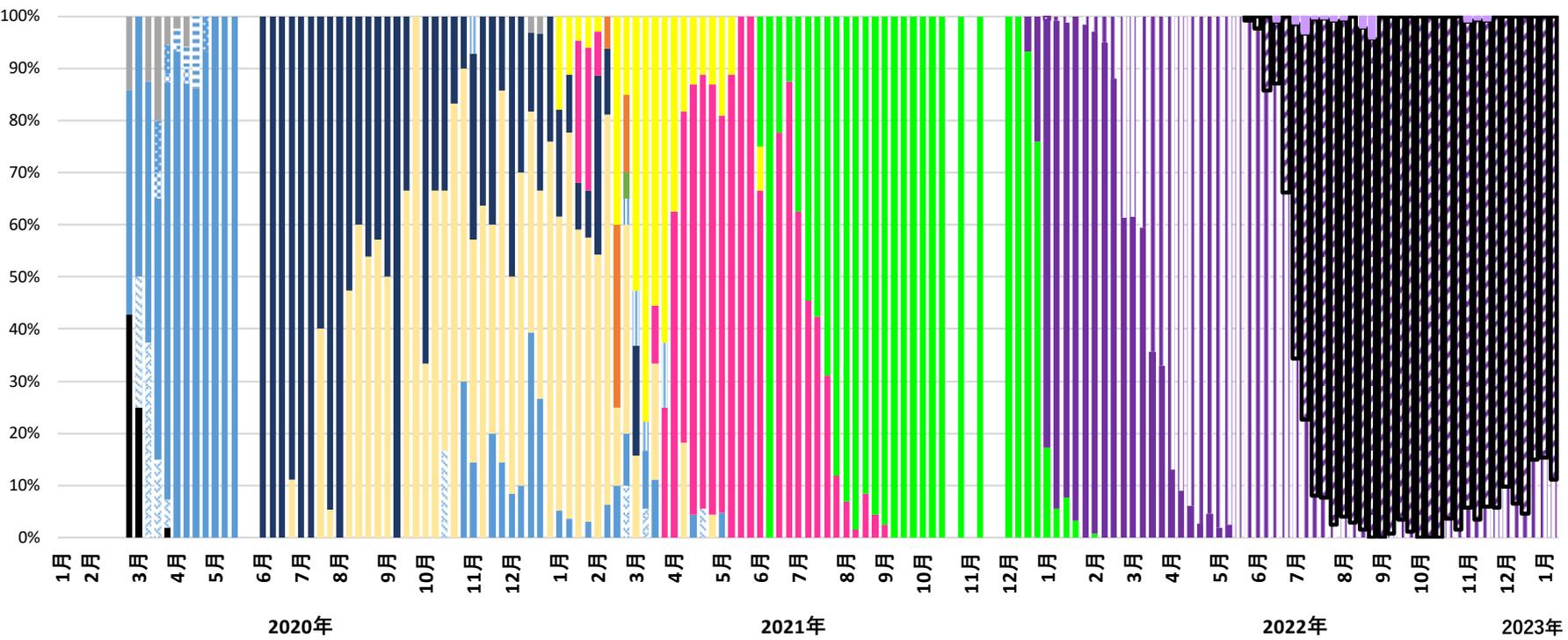
※2021年3月16日以降は埼玉衛生研究所においてNGS実施  
 2021年11月29日以降はさいたま市健康科学研究センターでのNGS実施分を含む  
 2022年1月25日以降は越谷市保健所検査室でのNGS実施分を含む  
 2022年2月7日以降は川越市保健所検査室でのNGS実施分を含む  
 2022年3月1日以降は川口市保健所検査室でのNGS実施分を含む  
 2022年3月31日以降は民間検査機関(BML)でのNGS実施分を含む

**XBB.1系統（BA.2系統）： 6例（発症日：2022/11/16~2023/1/4）**  
 （XBB.1.5 1例（20代女性 1月4日発症）、XBB.1 4例、XBB.1.1 1例）

# COVID-19のゲノム分析状況（発症日（週）別（割合））①

（埼玉県衛生研究所（技術協力：国立感染症研究所（病原体ゲノム解析研究センター）））

検出割合（発症日別）



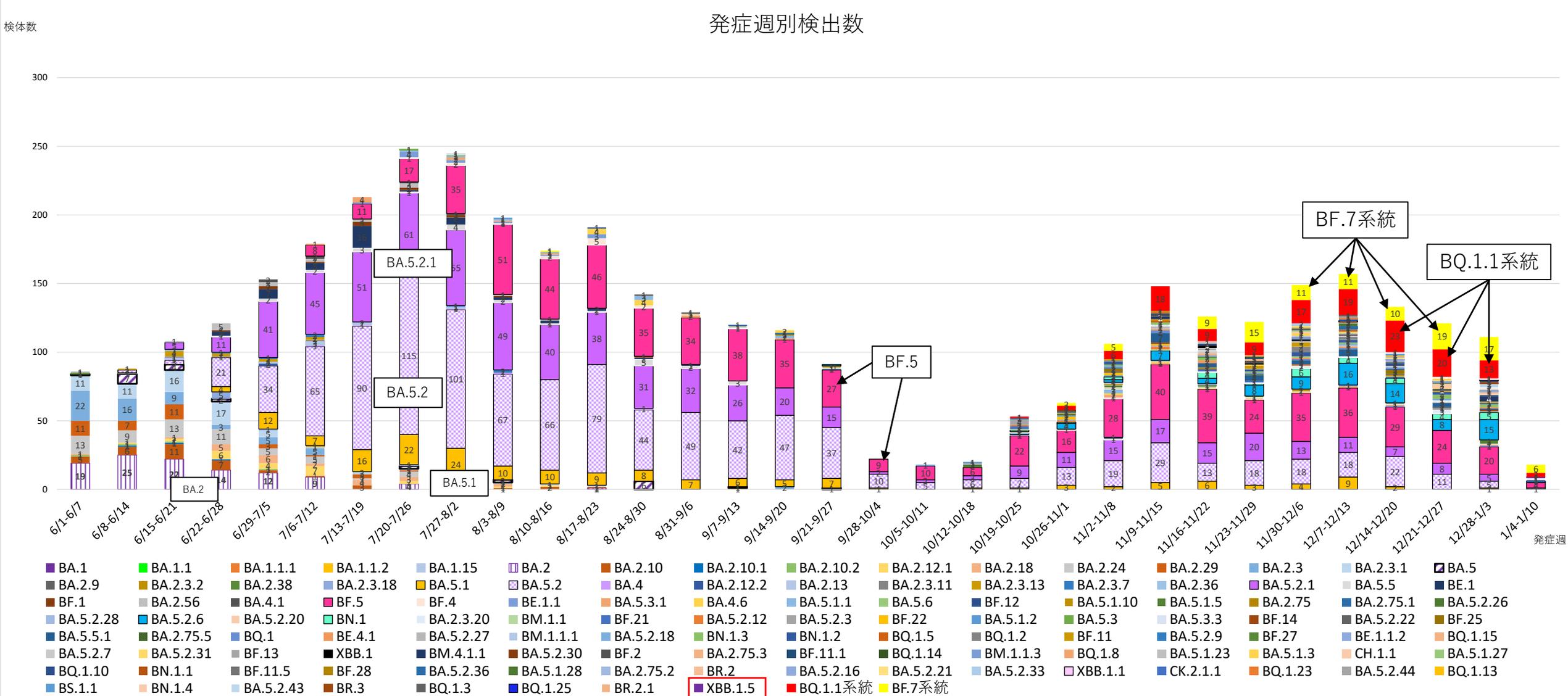
- R.1（E484K単独）
- ★ ■ B.1.1.7（N501Y アルファ株）
- P.1（N501Y ガンマ株）
- B.1.351（N501Y ベータ株）
- A（武漢株）
- B（欧州系統）
- B.1（欧州系統）
- ★ ■ B.1.1（欧州系統）
- ★ ■ B.1.1.284（国内第2波主流系統）
- ★ ■ B.1.1.214（国内第3波主流系統）
- B.1.346
- B.1.1.401
- B.1.1.285
- B.1.1.283
- B.1.1.282
- B.1.1.28
- ★ ■ B.1.617.2（L452R デルタ株）
- ★ ■ B.1.1.529（オミクロン株 BA.1系統）
- ★ ■ B.1.1.529（オミクロン株 BA.2系統）
- B.1.1.529（オミクロン株 BA.4系統）
- ★ ■ B.1.1.529（オミクロン株 BA.5系統）
- other

※2021年3月16日以降は埼玉衛生研究所においてNGS実施  
 2021年11月29日以降はさいたま市健康科学研究センターでのNGS実施分を含む  
 2022年1月25日以降は越谷市保健所検査室でのNGS実施分を含む  
 2022年2月7日以降は川越市保健所検査室でのNGS実施分を含む  
 2022年3月1日以降は川口市保健所検査室でのNGS実施分を含む  
 2022年3月31日以降は民間検査機関(BML)でのNGS実施分を含む

**XBB.1系統（BA.2系統）： 6例（発症日：2022/11/16~2023/1/4）**  
 （XBB.1.5 1例（20代女性 1月4日発症）、XBB.1 4例、XBB.1.1 1例）

# 【第7波以降の変異株（全亜型）の検出数の推移】

## 発症日（週）別

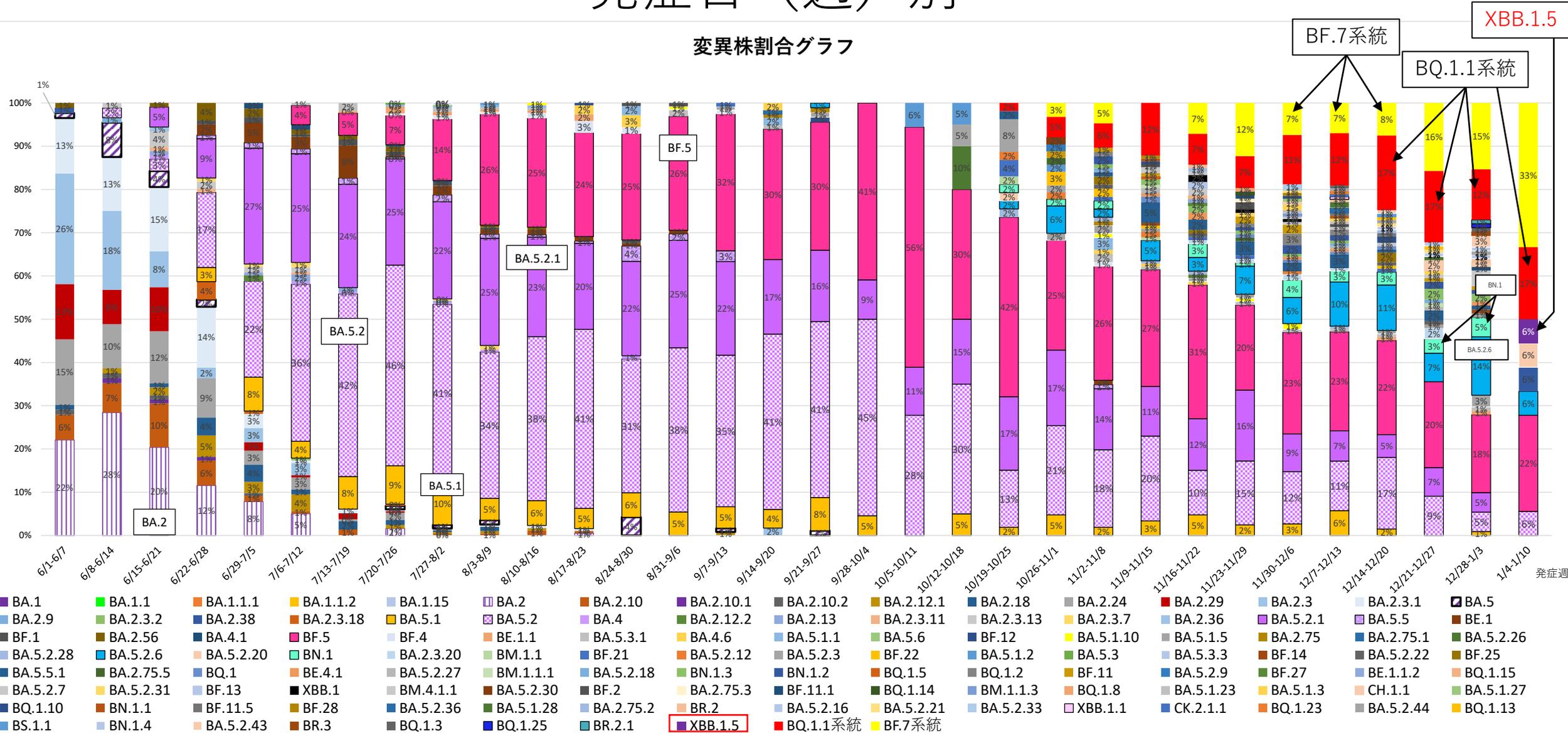


※ XBB.1.5 : 1例 (20代女性 1月4日発症)

# 【第7波以降の変異株（全亜型）の検出割合の推移】

## 発症日（週）別

変異株割合グラフ

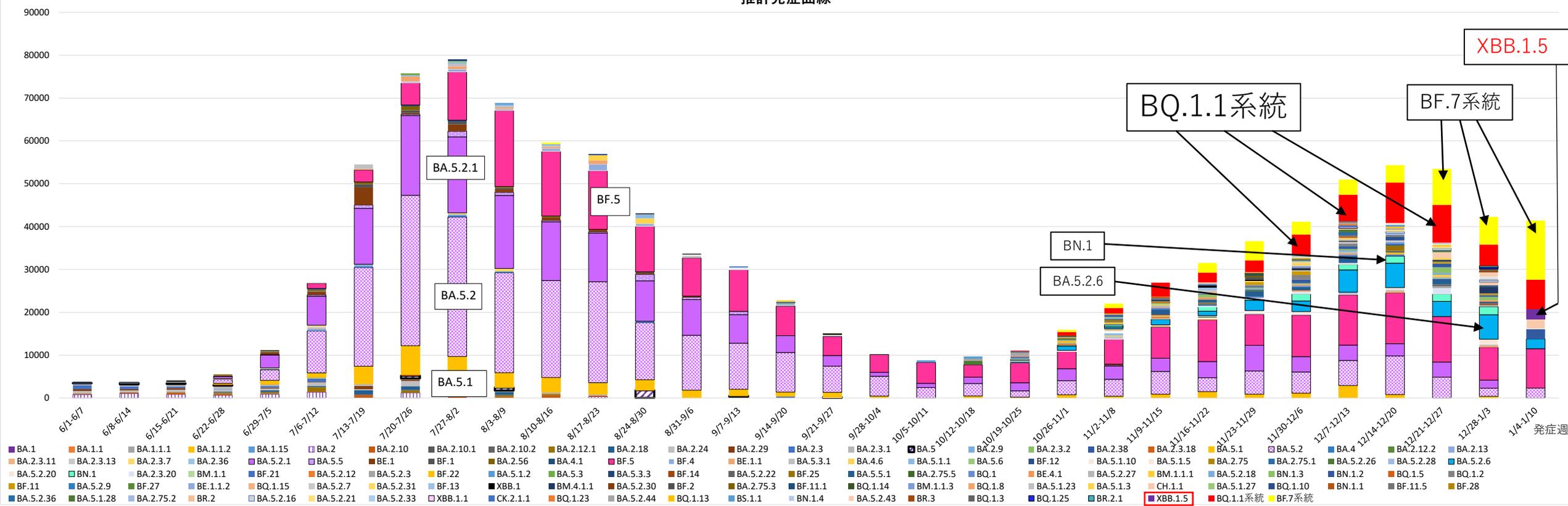


※ XBB.1.5：1例（20代女性 1月4日発症）

# 第7波以降の発症曲線に各変異株の占める割合を当てはめたイメージ図

発症者数

推計発症曲線



# R346T変異を有する株

## BA.5系統

BQ.1.25

**BQ.1.1** BQ.1.1.3 BQ.1.1.4 BQ.1.1.15

BQ.1.1.18

**BF.7** BF.7.4 BF.7.4.1 BF.7.5 BF.7.13.2

BF.11 BF.11.1 BF.11.5

BE.4.1

BA.5.1.27

BA.5.1.28

**BA.5.2.6** BA.5.2.44

CQ.2

## BA.2系統

**XBB.1 XBB.1.1 XBB.1.5(F486P)**

BA.2.75.2

BL.1

BM.1.1 BM.1.1.1 BM.1.1.3 BM.4.1.1

**BN.1** BN.1.1 BN.1.2 BN.1.3 BN.1.4

BR.2 BR.2.1 BR.3

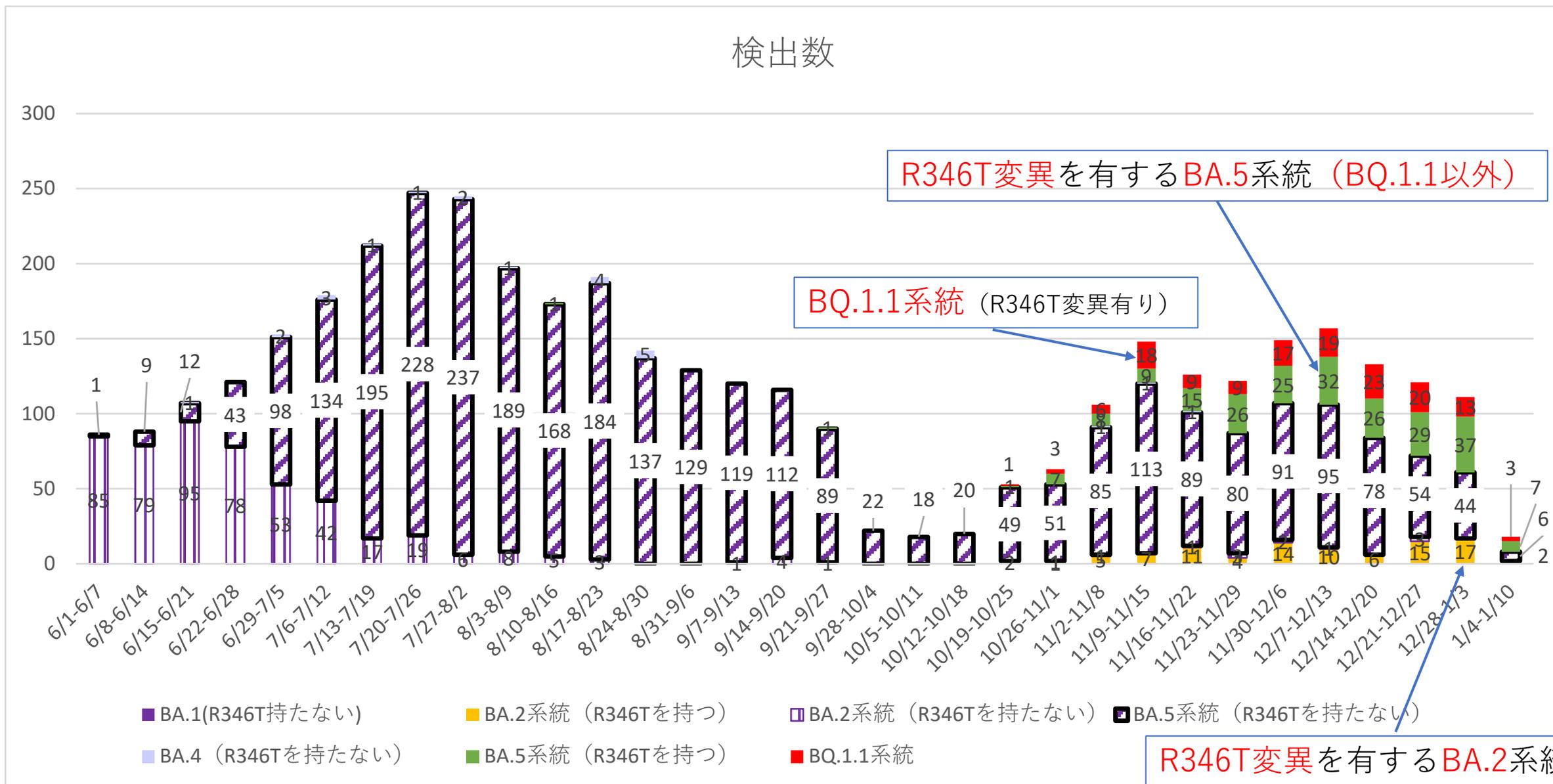
BS.1.1

CH.1.1

『**R346T変異の有無**』 で見た  
【第8波以降の変異株（亜型）の推移】  
発症日（週）別

- 11月以降、  
**R346T変異**を有する変異株による発症が全体としてやや増える傾向  
**BQ.1.1系統**（BA.5系統）のほか、  
**BF.7**（BA.5系統）、  
**BA.5.2.6**（BA.5系統）  
**BN.1**（BA.2系統）など  
→ 最近の新規陽性者数の増加傾向と  
関連する可能性が考えられる。

# 【変異株（R346T変異の有無等）の検出数の推移】 発症日（週）別



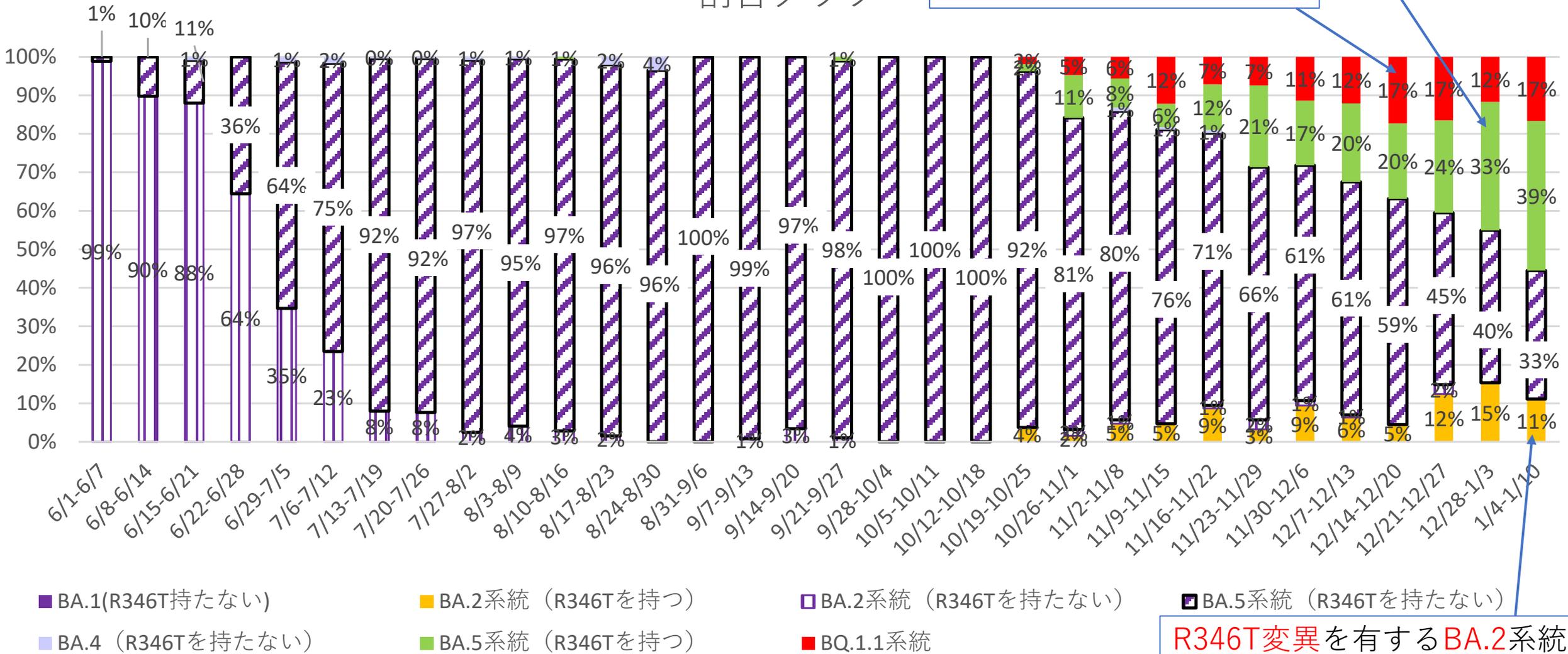
# 【第7波以降の変異株（R346T変異の有無等）の検出割合の推移】

## 発症日（週）別

R346T変異を有するBA.5系統（BQ.1.1以外）

BQ.1.1系統（R346T変異有り）

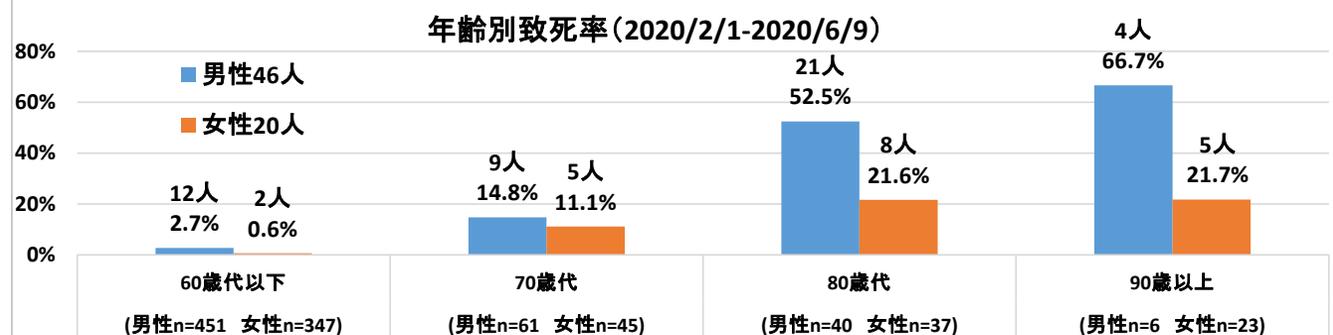
割合グラフ



R346T変異を有するBA.2系統

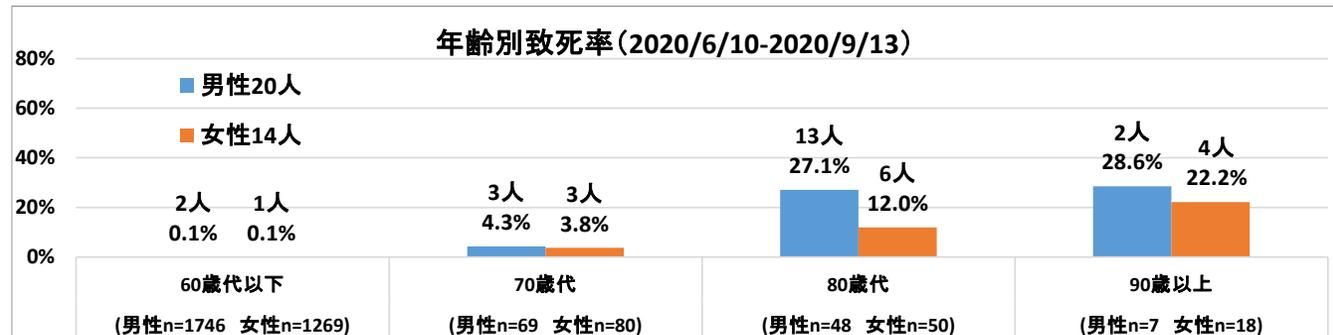
# 年齢別致死率

第1波



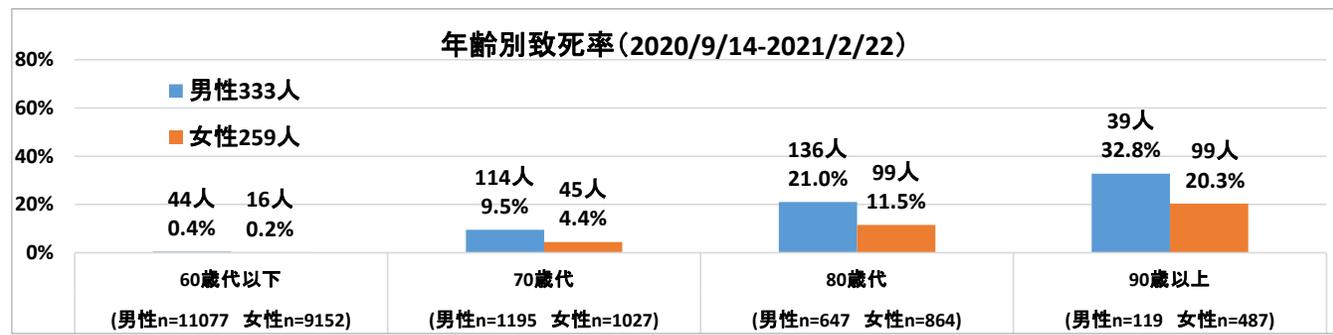
B.1.1 主流期

第2波



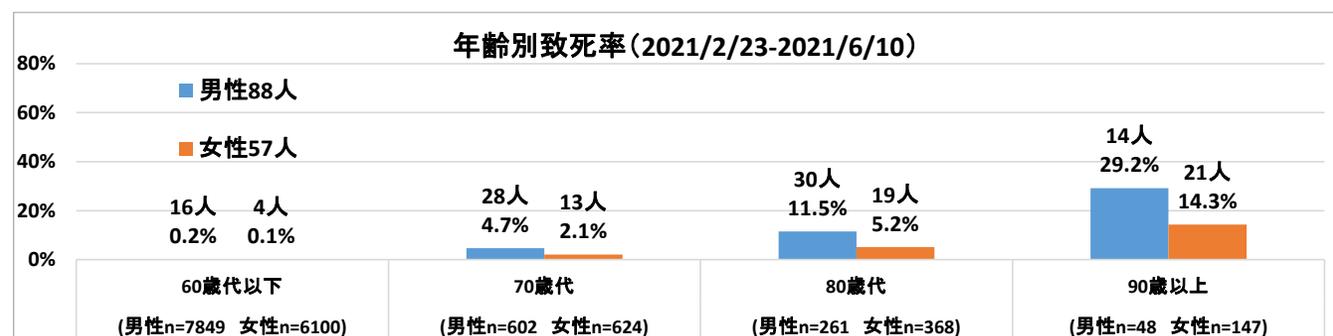
B.1.1.284 主流期

第3波



B.1.1.214 主流期

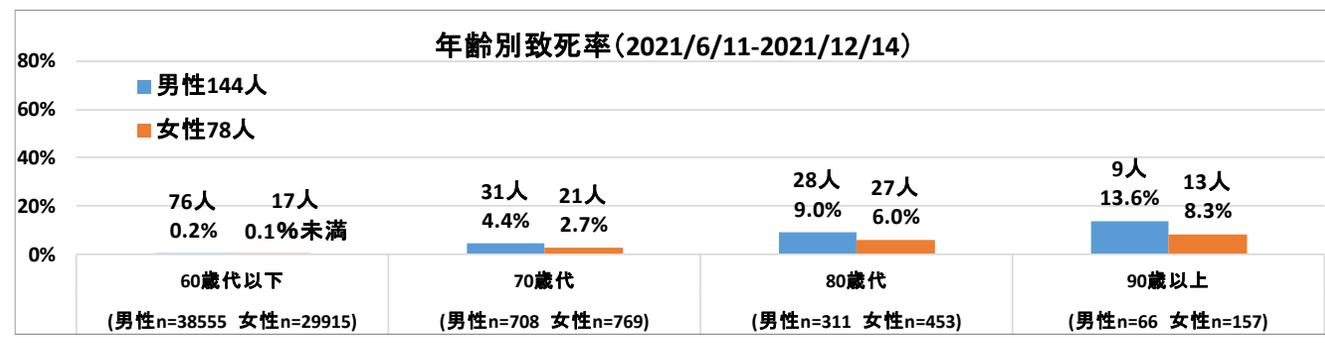
第4波



アルファ株 主流期

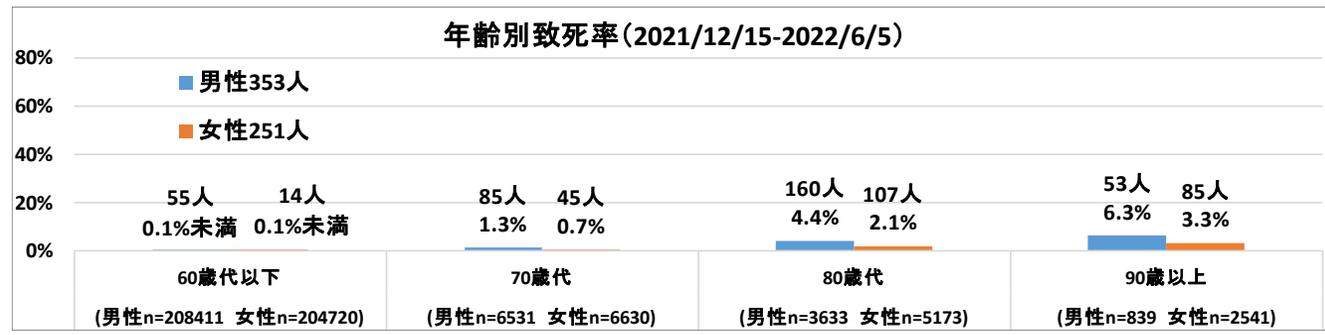
# 年齢別致死率

第5波



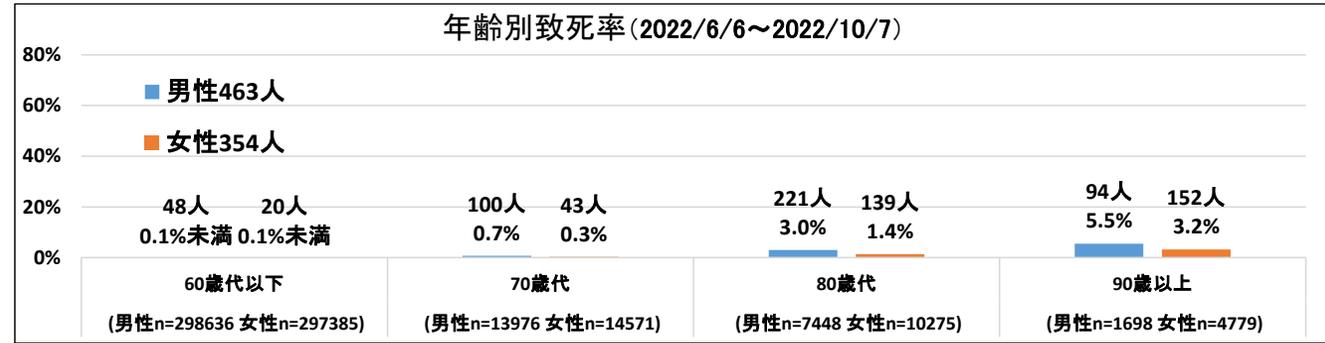
デルタ株 主流期

第6波



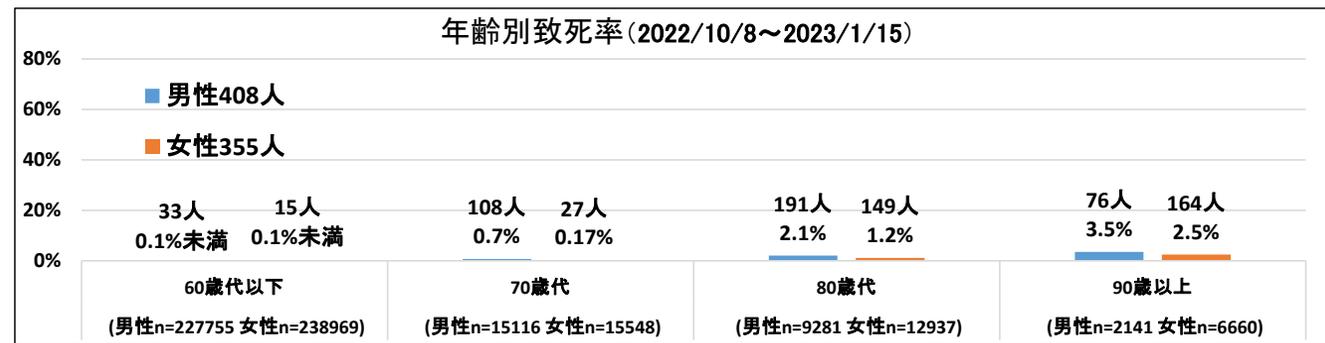
オミクロン株  
(BA.1, BA.2)  
主流期

第7波



オミクロン株  
(BA.2, BA.5)  
主流期

第8波



オミクロン株  
(BA.5 (BF.5?, BQ.1? ?))

○2020年2月1日～2020年6月9日（**第1波**：B.1.1 主流期）

陽性者全体の致死率は6.53%（66例/1010例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は1.75%（14例/798例）、70歳代での致死率は**13.2%**（14例/106例）、80歳代以上では**35.8%**（38例/106例）でした。

○2020年6月10日～2020年9月13日（**第2波**：B.1.1.284 主流期）

陽性者全体の致死率は1.03%（34例/3287例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は0.10%（3例/3015例）、70歳代での致死率は**4.03%**（6例/149例）、80歳代以上では**20.3%**（25例/123例）でした。

○2020年9月14日～2021年2月22日（**第3波**：B.1.1.214 主流期）

陽性者全体の致死率は2.41%（592例/24568例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は0.30%（60例/20229例）、70歳代での致死率は**7.16%**（159例/2222例）、80歳代以上では**17.6%**（373例/2117例）でした。

○2021年2月23日～2021年6月10日（**第4波**：アルファ株 主流期）

陽性者全体の致死率は0.91%（145例/15999例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は0.14%（20例/13949例）、70歳代での致死率は**3.34%**（41例/1226例）、80歳代以上では**10.2%**（84例/824例）でした。

○2021年6月11日～2021年12月14日（**第5波**：デルタ株 主流期）

陽性者全体の致死率は0.31%（222例/70934例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は0.14%（93例/68470例）、70歳代での致死率は**3.52%**（52例/1477例）、80歳代以上では**7.80%**（77例/987例）でした。

○2021年12月15日～2022年6月5日（**第6波**：オミクロン株(BA.1, BA.2) 主流期）

陽性者全体の致死率は0.14%（604例/438478例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は0.02%（69例/413131例）、70歳代での致死率は**0.99%**（130例/13161例）、80歳代以上では**3.32%**（405例/12186例）でした。

○2022年6月6日～2022年10月7日（**第7波**：オミクロン株(BA.2, BA.5) 主流期）

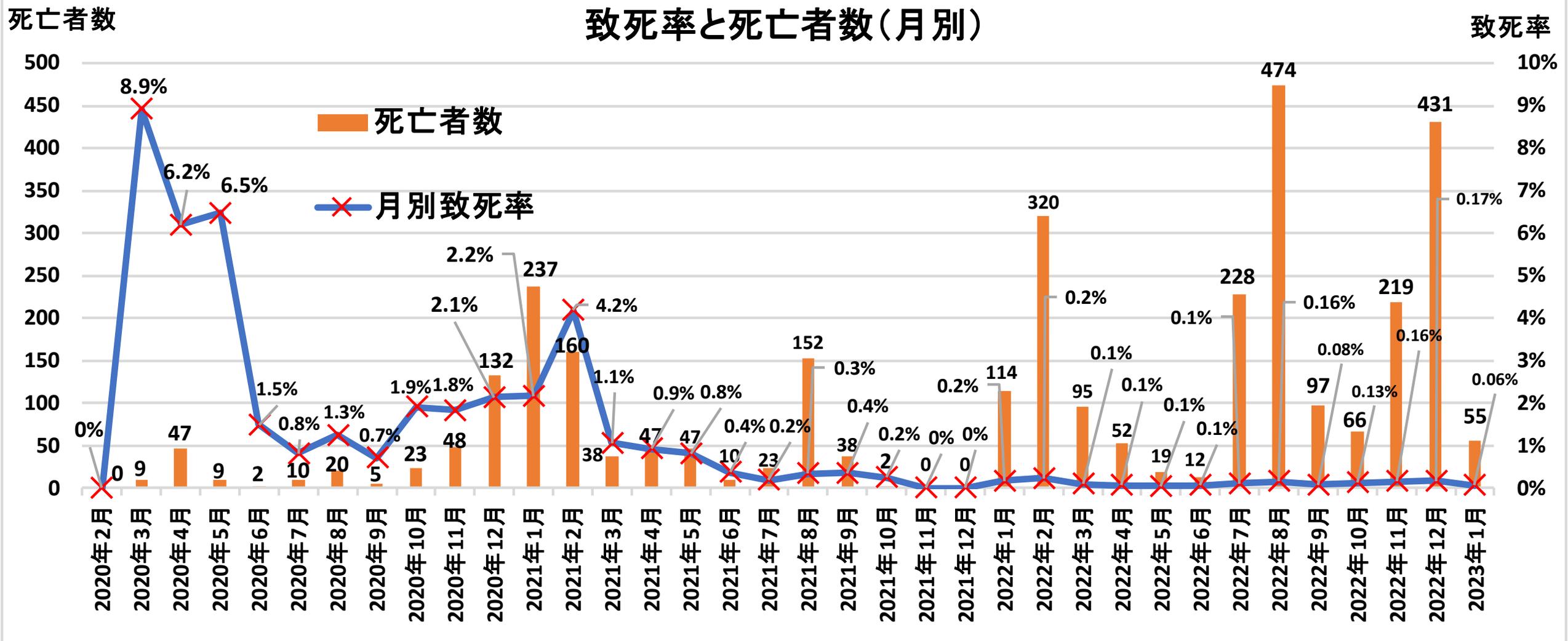
陽性者全体の致死率は0.13%（817例/648768例）でした。

また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は0.01%（68例/596021例）、70歳代での致死率は**0.50%**（143例/28547例）、80歳代以上では**2.50%**（606例/24200例）でした。

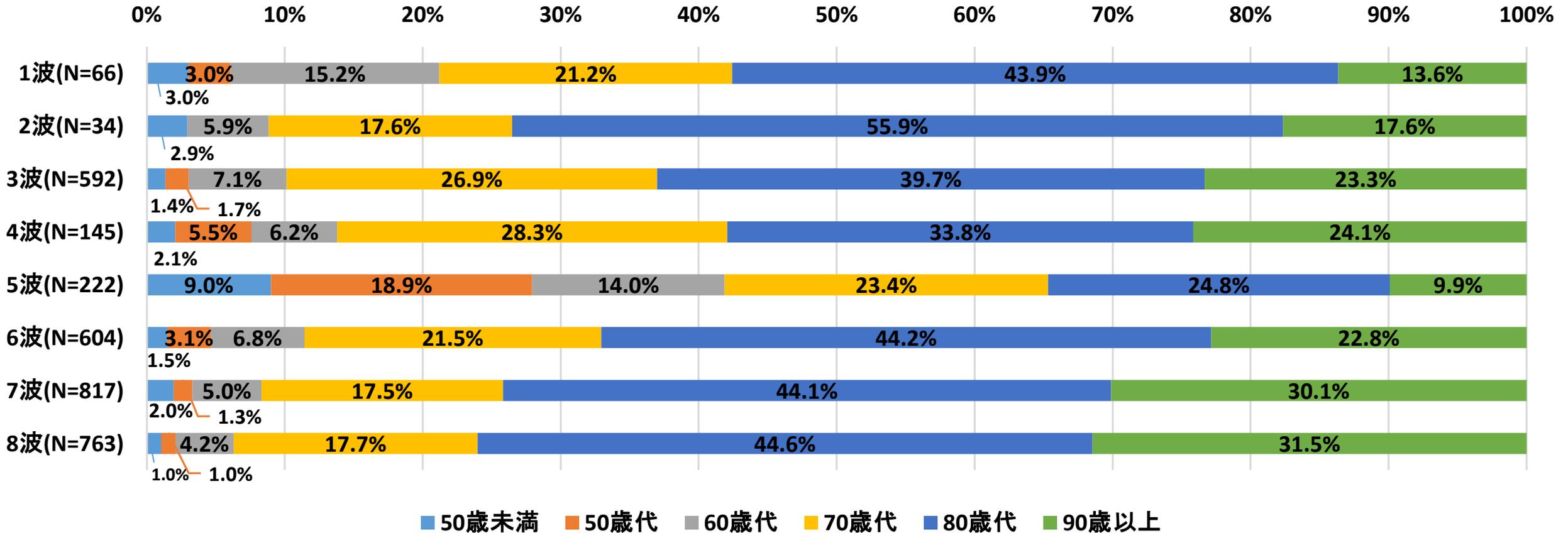
○2022年10月8日～2023年1月15日（**第8波**：オミクロン株(BA.5 (BF.5?, BQ.1?))）

陽性者全体の致死率は0.14%（763例/528407例）でした。

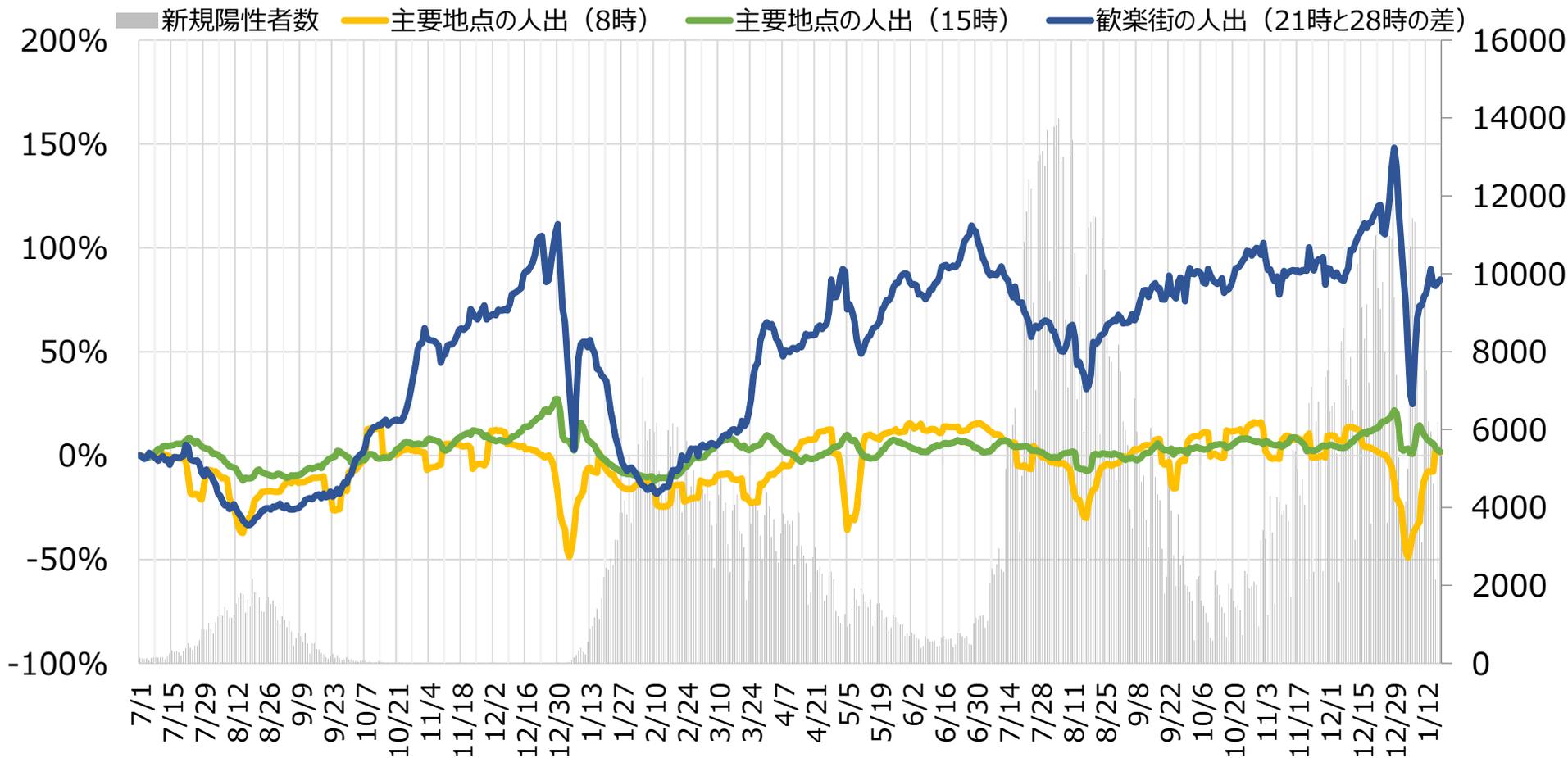
また、年齢別にみると、60歳代以下では致死率は0.01%（48例/466724例）、70歳代での致死率は**0.44%**（135例/30664例）、80歳代以上では**1.87%**（580例/31019例）でした。



## 死亡者の年齢構成(シーズン別)



### 埼玉県の主要地点、歓楽街の人出（7月1日比、1月19日時点）



直近の対7月1日比増減率 ( 1月18日 )	8時	1%	15時	2%	21時	85%
------------------------	----	----	-----	----	-----	-----

※グラフは、7月1日時点の人流の後方7日間移動平均（6月25日～7月1日の平均値）に対する、各日の後方7日間移動平均の増減率

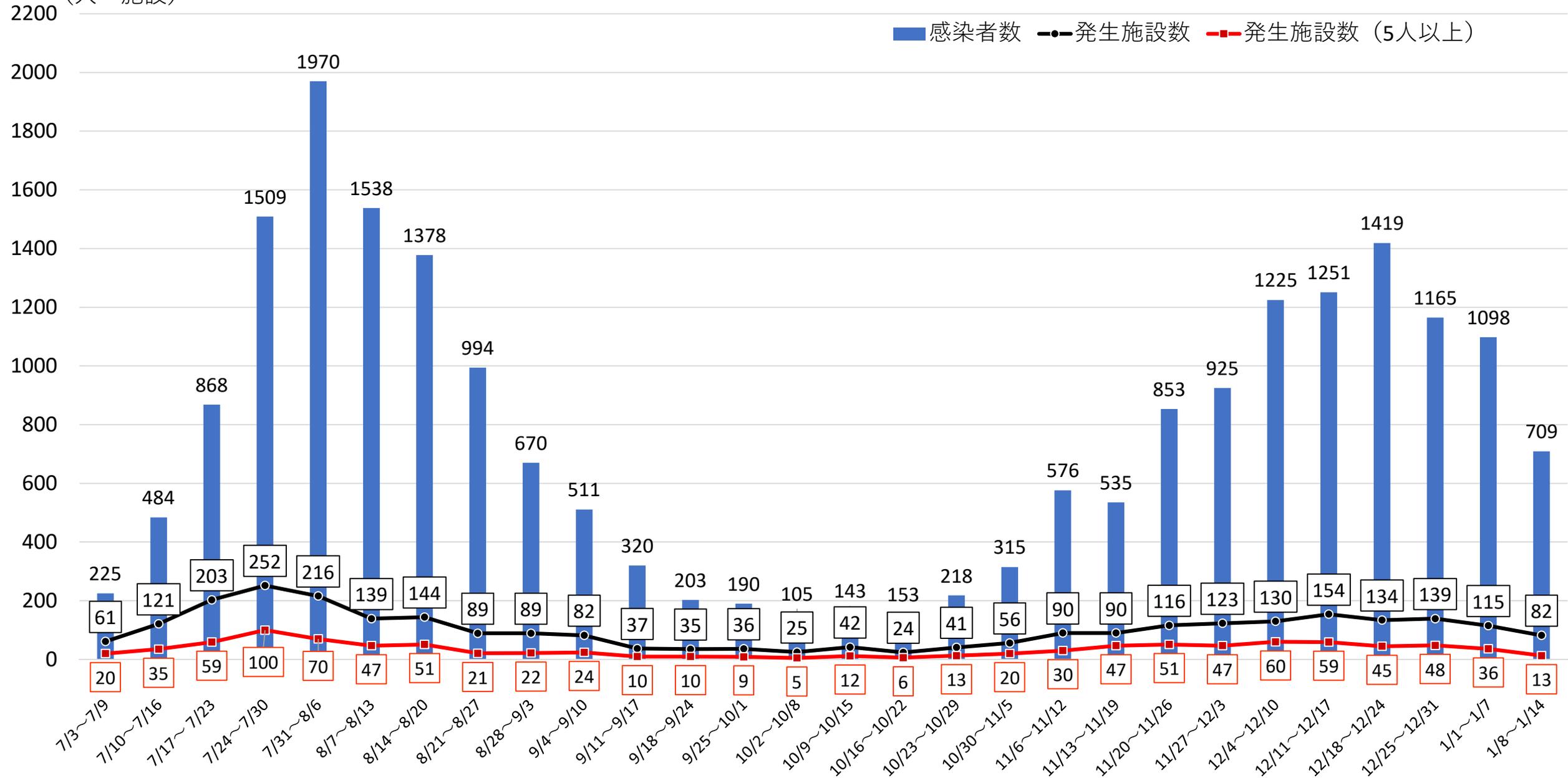
(主要地点：大宮駅西、歓楽街：南銀座（大宮駅東）／川口駅周辺)

モバイル空間統計® データ提供元：(株)NTTドコモ、(株)ドコモ・インサイトマーケティング ※「モバイル空間統計®」は株式会社NTTドコモの登録商標です。

# 高齢者施設における感染発生状況(感染者数・施設数/週)

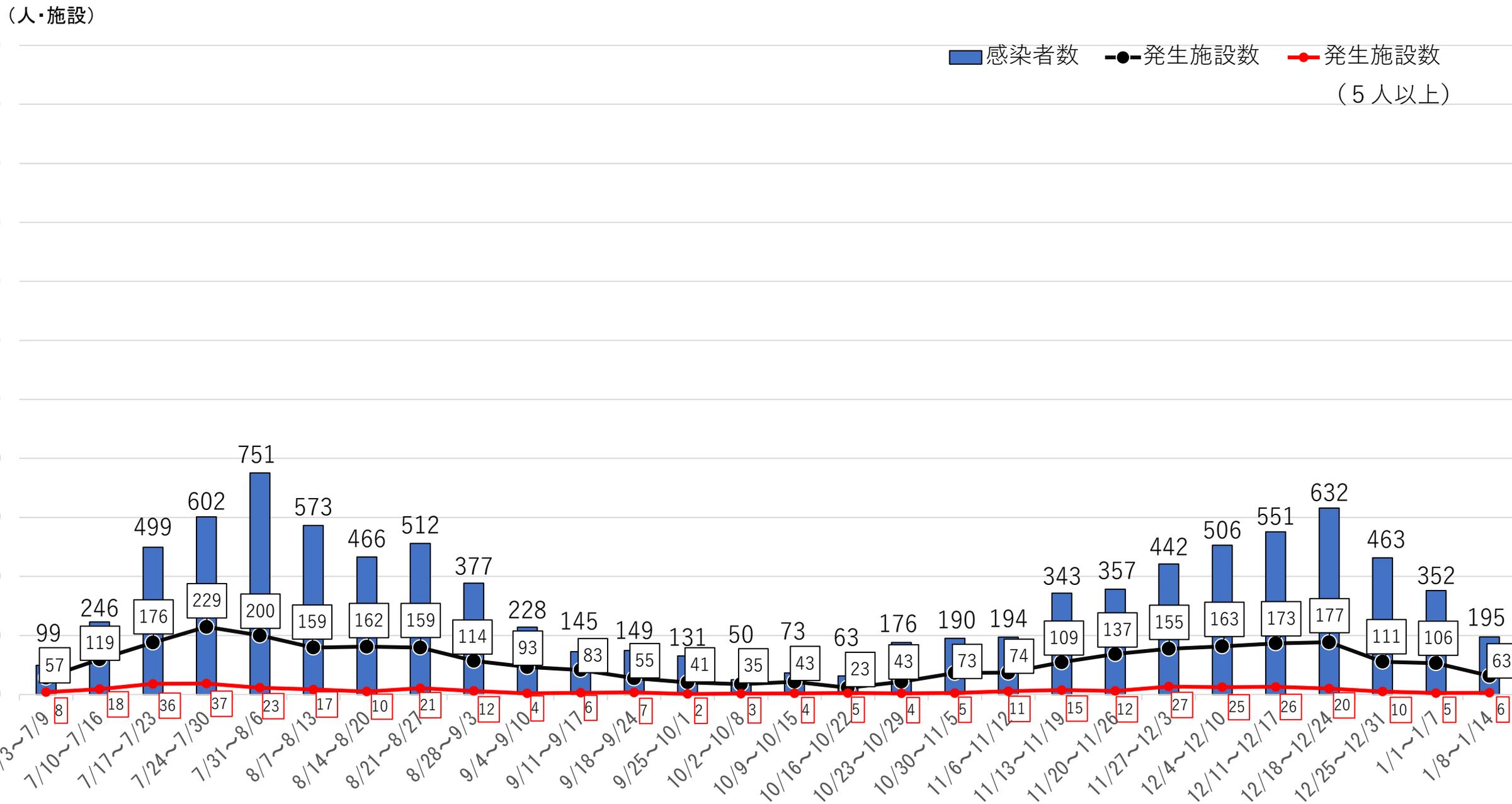
(人・施設)

■ 感染者数 ● 発生施設数 ■ 発生施設数 (5人以上)



# 障害児者施設における感染発生状況(感染者数・施設数/週)

令和5年1月18日現在

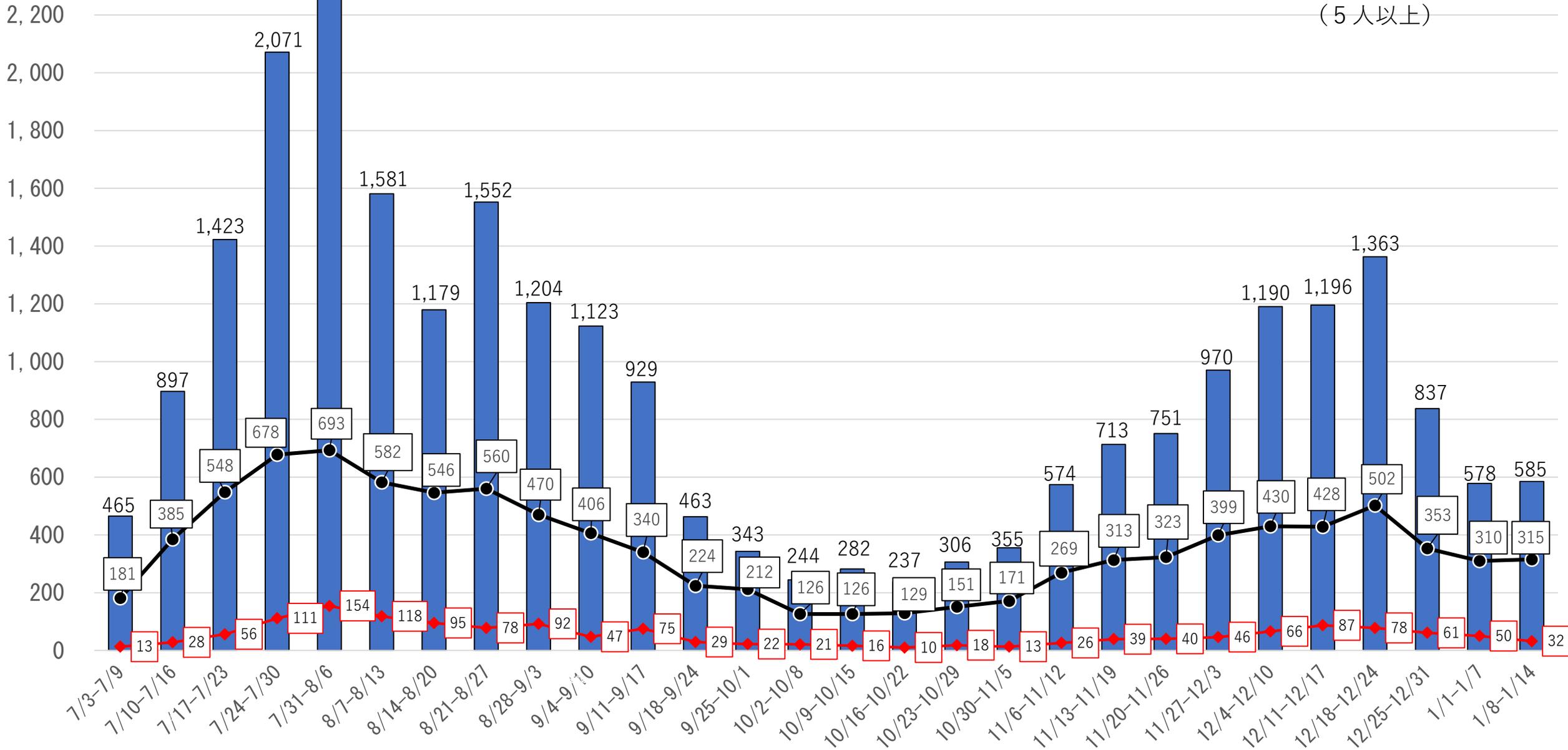


# 保育施設における感染発生状況(感染者数・施設数／週)

令和5年1月18日現在

(人・施設)

■感染者数 ●発生施設数 ◆発生施設数  
(5人以上)

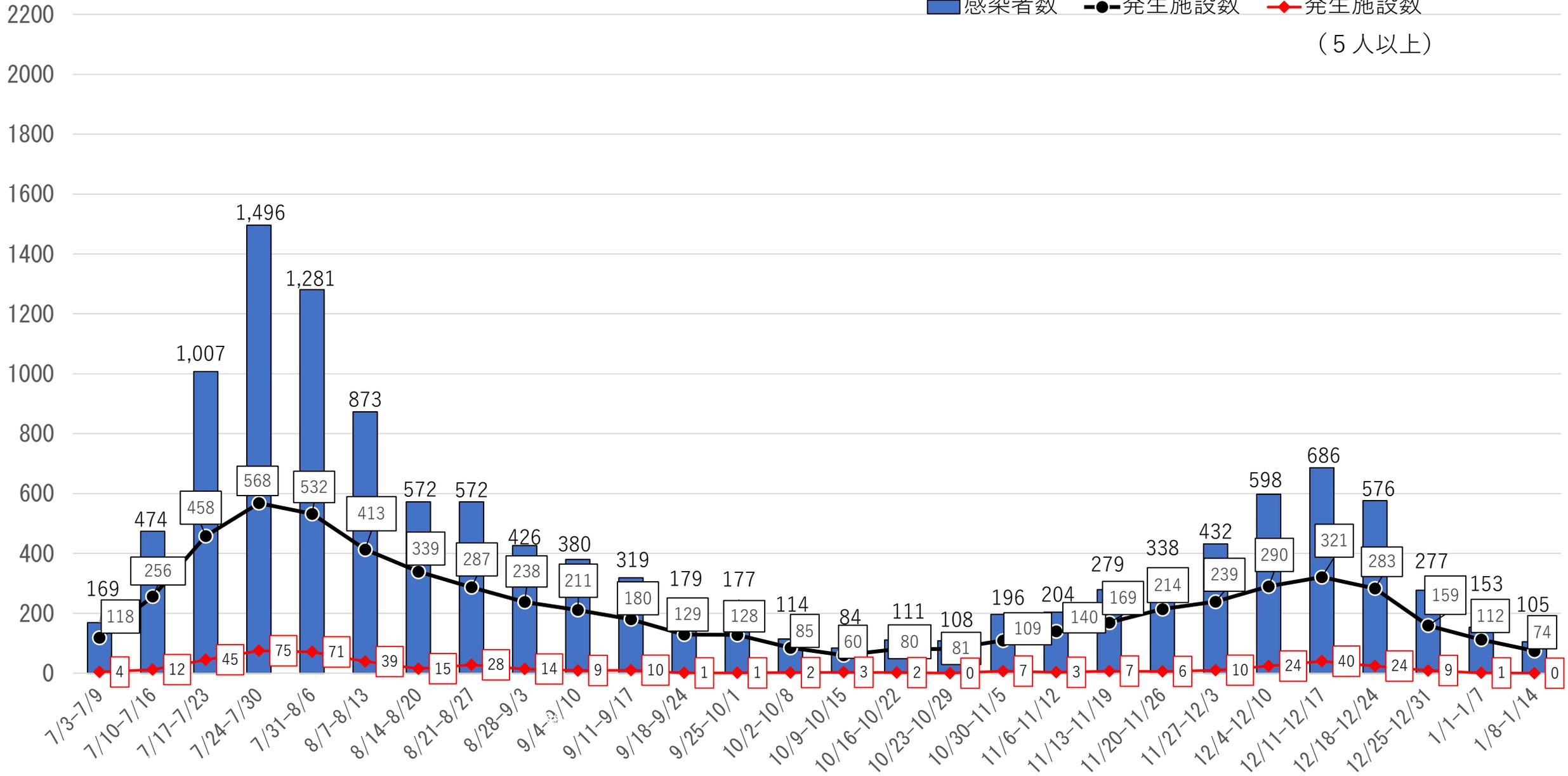


# 放課後児童クラブにおける感染発生状況(感染者数・施設数/週)

令和5年1月18日現在

(人・施設)

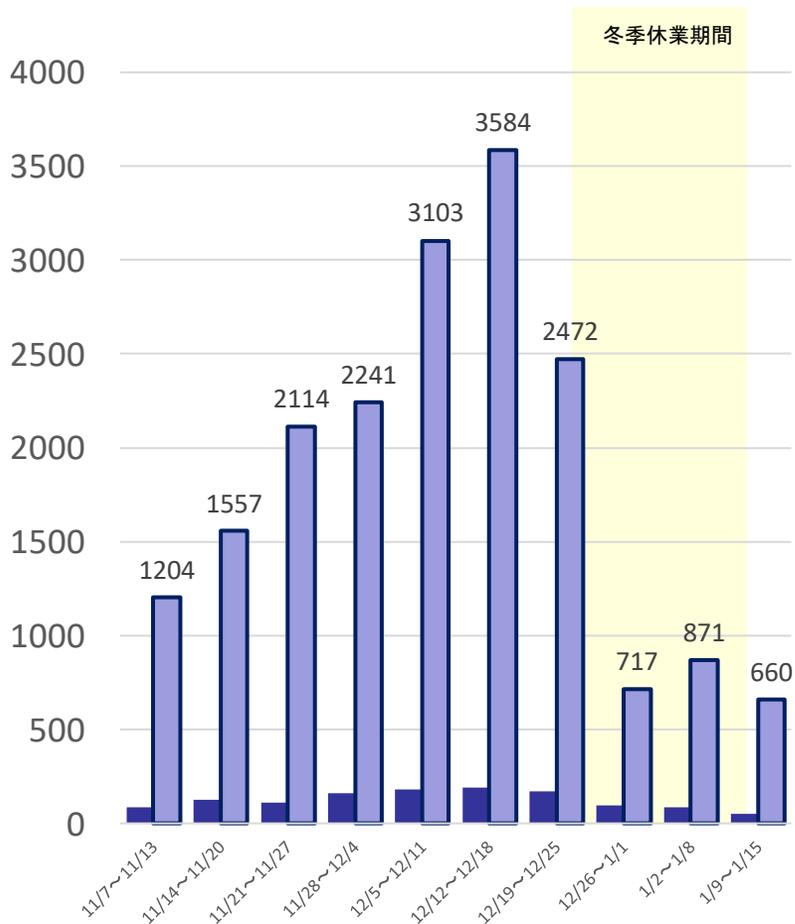
■ 感染者数    ● 発生施設数    ◆ 発生施設数  
(5人以上)



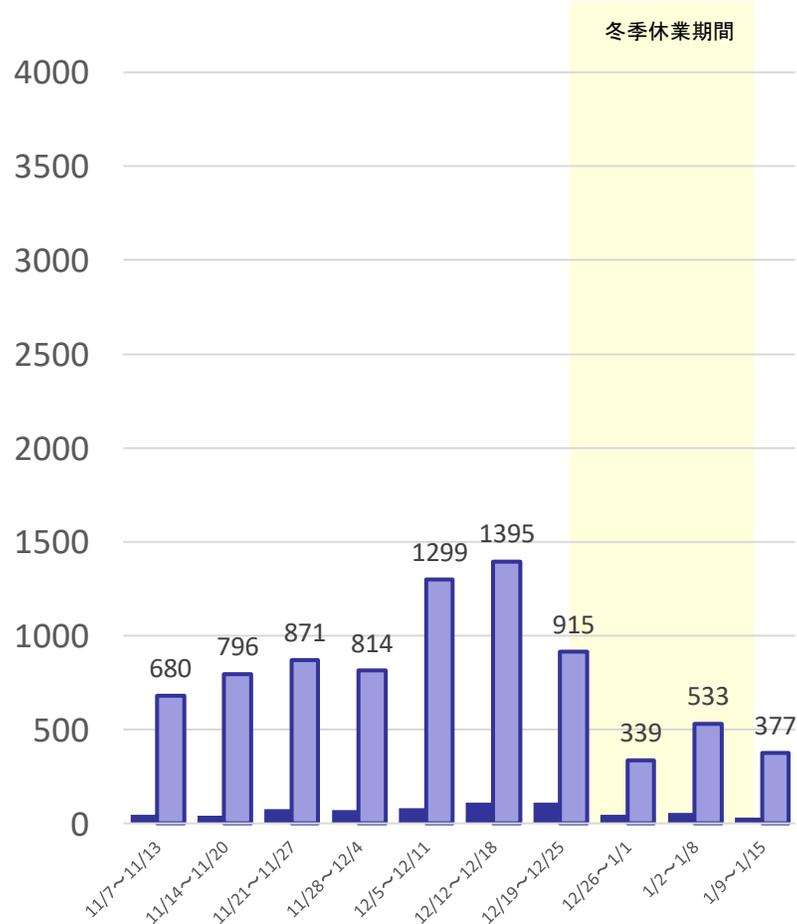
※ さいたま市を除く

## 新規陽性者の推移 (陽性判明日ベース)

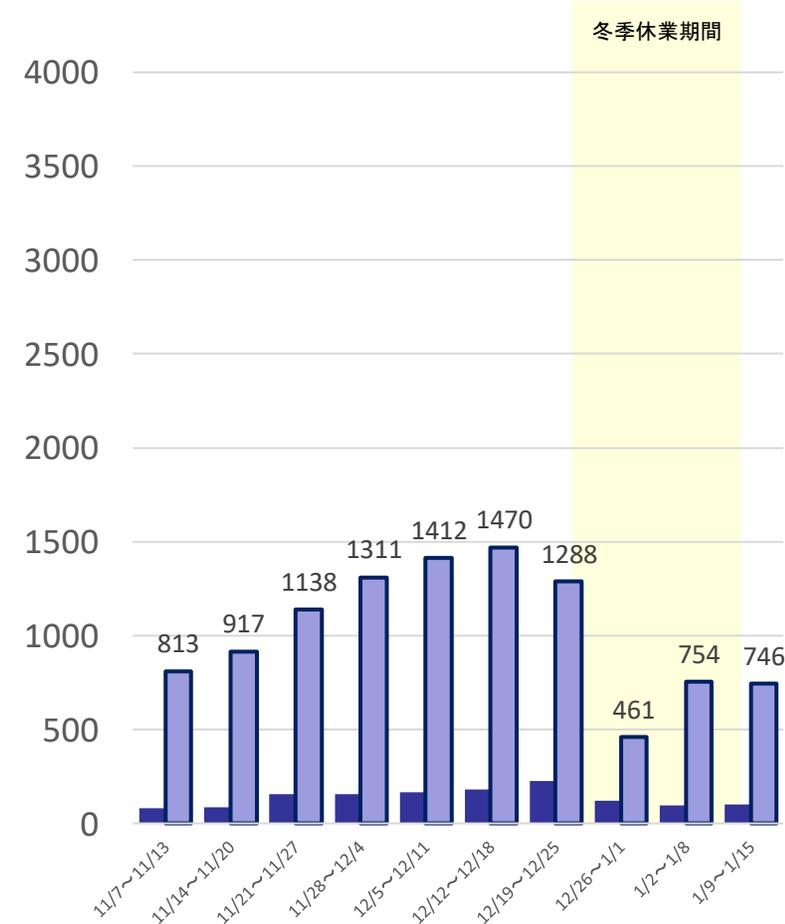
(市町村立小学校)



(市町村立中学校)



(県立学校 高校・特別支援学校)



■ 教職員 ■ 児童生徒

# 公立学校の感染状況

令和5年1月17日現在

※ さいたま市を除く

## ■ 臨時休業の状況(令和4年4月～)

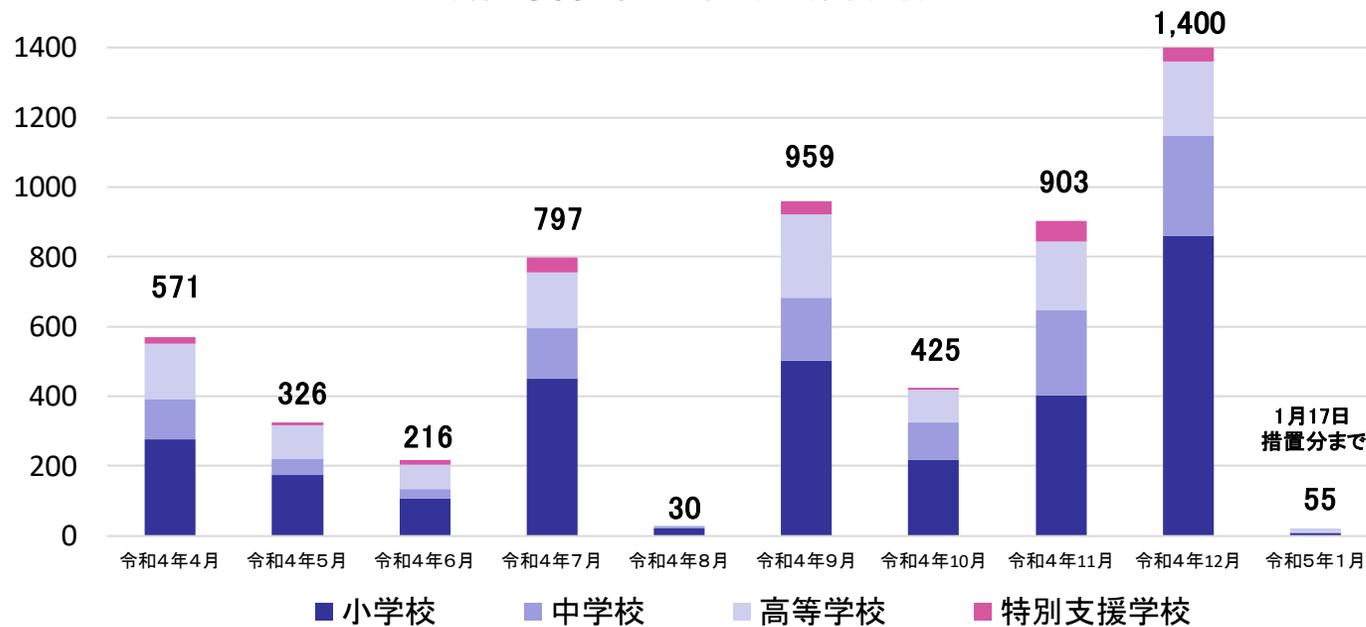
	学校閉鎖										
	R4										R5
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
小	2	0	1	3	1	4	0	6	12	0	
中	1	1	1	2	0	2	0	4	3	0	
高	1	0	1	1	0	2	0	0	1	0	
特	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	

	学年閉鎖										
	R4										R5
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
小	29	17	14	60	0	60	27	38	104	4	
中	16	4	10	23	0	23	13	26	21	0	
高	11	6	4	10	1	22	5	7	12	1	
特	1	0	8	1	0	6	0	3	2	0	

	学級閉鎖										
	R4										R5
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	
小	245	157	93	387	21	438	190	360	744	18	
中	100	40	16	122	4	156	94	214	264	4	
高	145	91	63	148	3	214	91	188	199	28	
特	19	10	5	40	0	32	5	57	38	0	

	校種別計														
	R4														R5
	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月					
小	276	174	108	450	22	502	217	404	860	22					
中	117	45	27	147	4	181	107	244	288	4					
高	157	97	68	159	4	238	96	195	212	29					
特	21	10	13	41	0	38	5	60	40	0					

## 臨時休業の状況(月別)



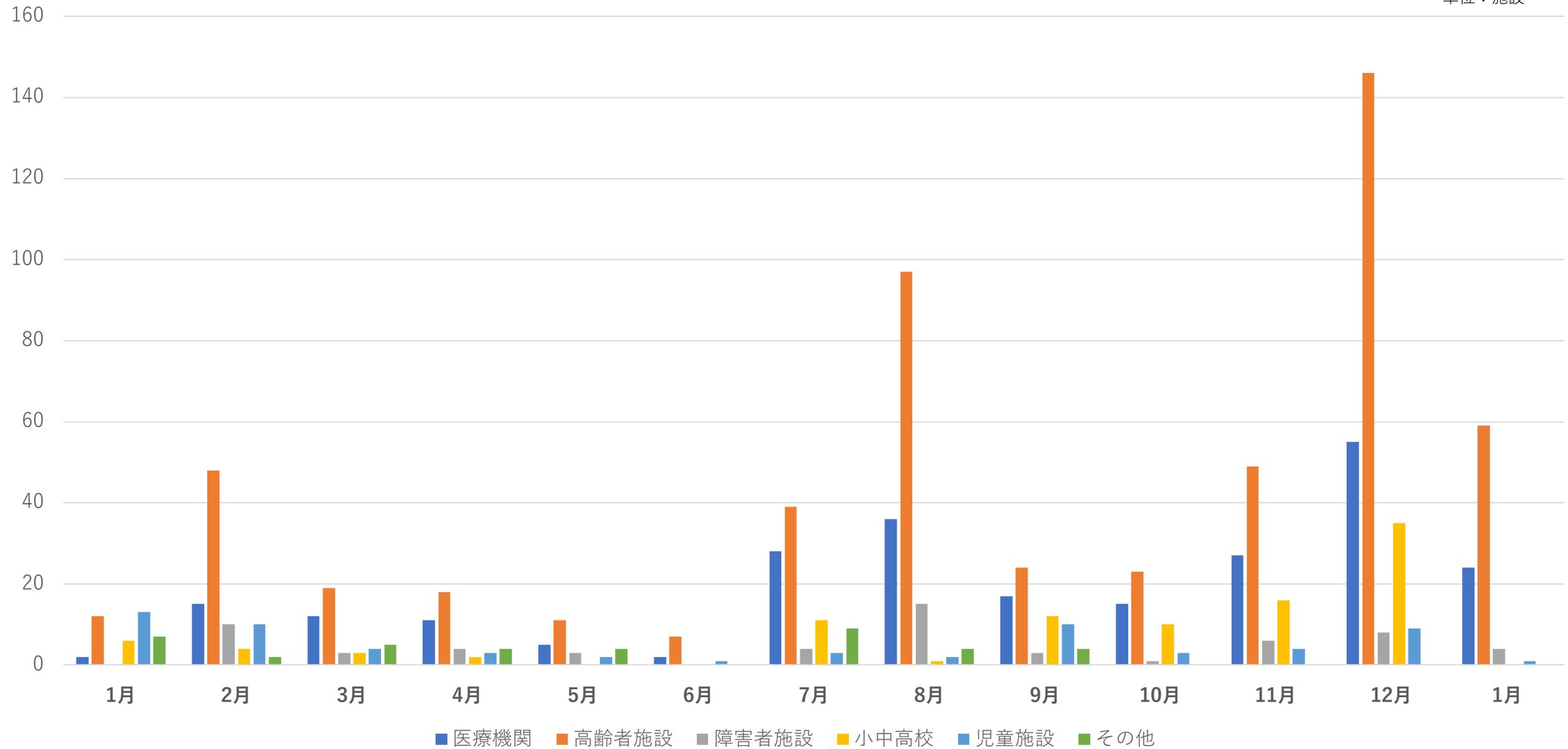
# 複数感染施設の状況（月別 施設数）

資料 1 2

令和5年1月15日現在

複数感染施設（月別 施設数）

記者発表ベース  
単位：施設

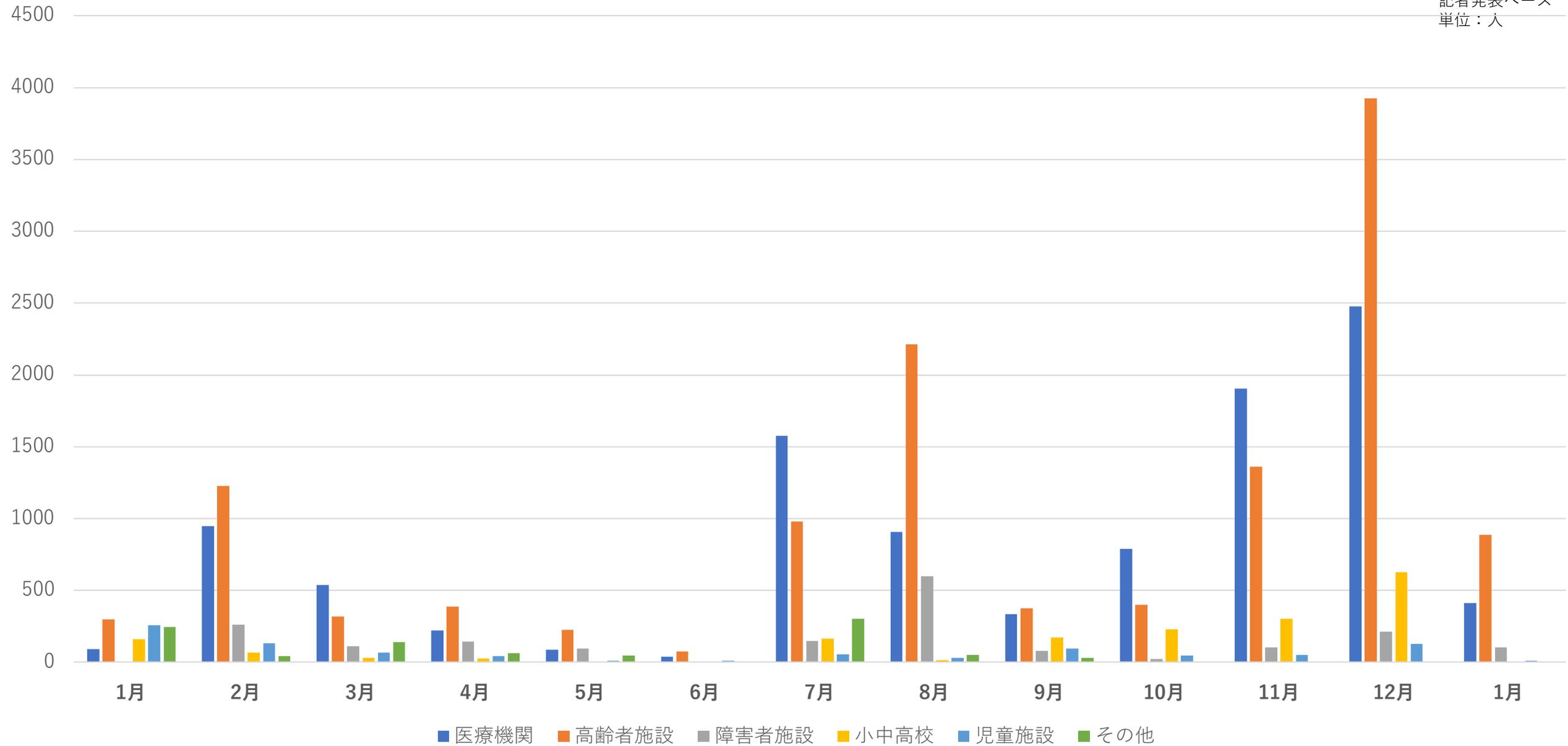


# 複数感染施設の状況（月別 陽性者数）

令和5年1月15日現在

複数感染施設（月別 陽性者数）

記者発表ベース  
単位：人



# 新型コロナウイルスワクチンについて

# 新型コロナウイルスワクチンの接種実績

資料13-1

(R5.1.17までの実績)

	オミクロン株 対応ワクチン (前日比)	うち3回目 (前日比)	うち4回目 (前日比)	うち5回目 (前日比)	うち高齢者 (前日比)
接種回数	2,979,416 (+16,395)	150,483 (+799)	1,329,016 (+4,734)	1,499,917 (+10,862)	1,364,350 (+8,790)
接種率	40.3% (+0.2)				69.1% (+0.4)

【参考：全体】

	1回目	2回目	3回目	4回目	5回目
接種回数	6,044,445	6,000,835	5,077,600	3,302,883	1,499,918
接種率	81.8%	81.2%	68.7%	44.7%	20.3%
うち高齢者の率				84.3%	62.5%

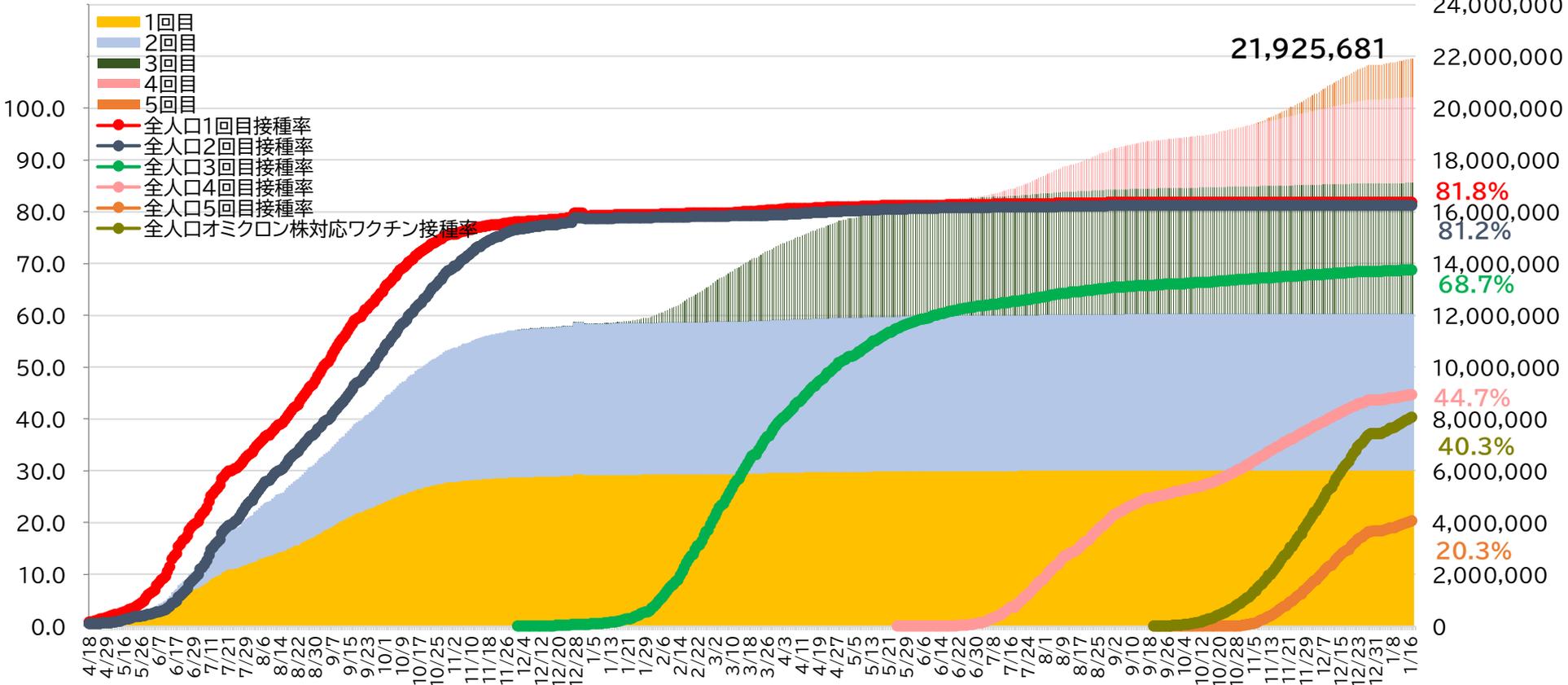
※接種率は、R4.1.1時点の埼玉県の住基人口（738万5,810人）に対する、VRSに登録された接種数の割合から算出

# 新型コロナウイルスの接種実績

資料13-2

(R5.1.17までの実績)

	1回目接種	2回目接種	3回目接種 (前日比)	4回目接種 (前日比)	うち高齢者 (前日比)	5回目接種 (前日比)	うち高齢者 (前日比)	合計 (前日比)	うちオミクロン株 対応ワクチン (前日比)	うち高齢者 (前日比)
接種回数	6,044,445	6,000,835	5,077,600 (+927)	3,302,883 (+4,804)	1,662,830 (+691)	1,499,918 (+10,863)	1,232,563 (+8,140)	21,925,681 (+16,893)	2,979,416 (+16,395)	1,364,350 (+8,790)
接種率	81.8%	81.2%	68.7% (+0.0)	44.7% (+0.1)	84.3% (+0.0)	20.3% (+0.1)	62.5% (+0.4)		40.3% (+0.2)	69.1% (+0.4)



※ 接種率は、R4.1.1時点の埼玉県の住基人口(738万5,810人)に対する、VRSに登録された接種数の割合から算出

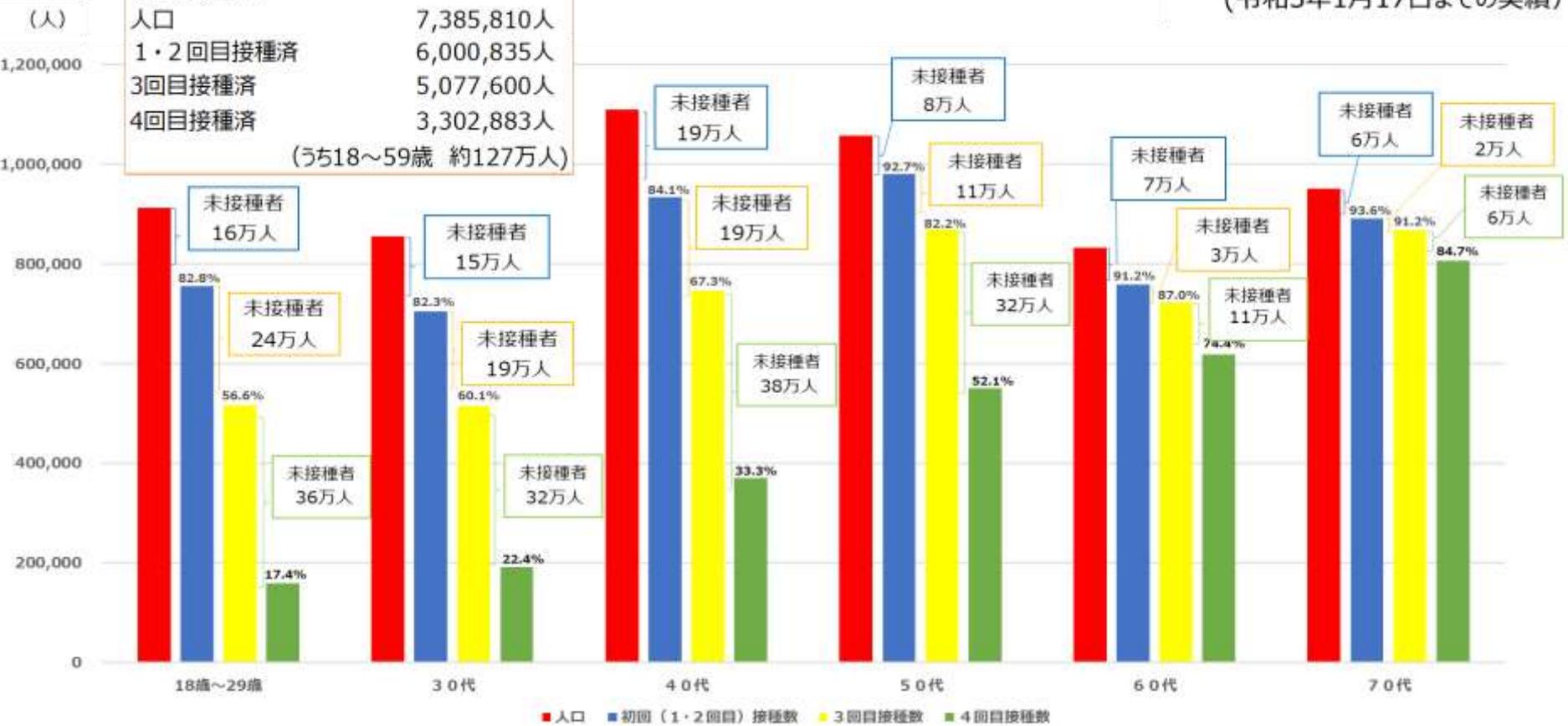
# 新型コロナワクチンの接種（年代別接種実績）（対人口）

資料13-3

（令和5年1月17日までの実績）

【全年代合計】

人口	7,385,810人
1・2回目接種済	6,000,835人
3回目接種済	5,077,600人
4回目接種済	3,302,883人
（うち18～59歳 約127万人）	

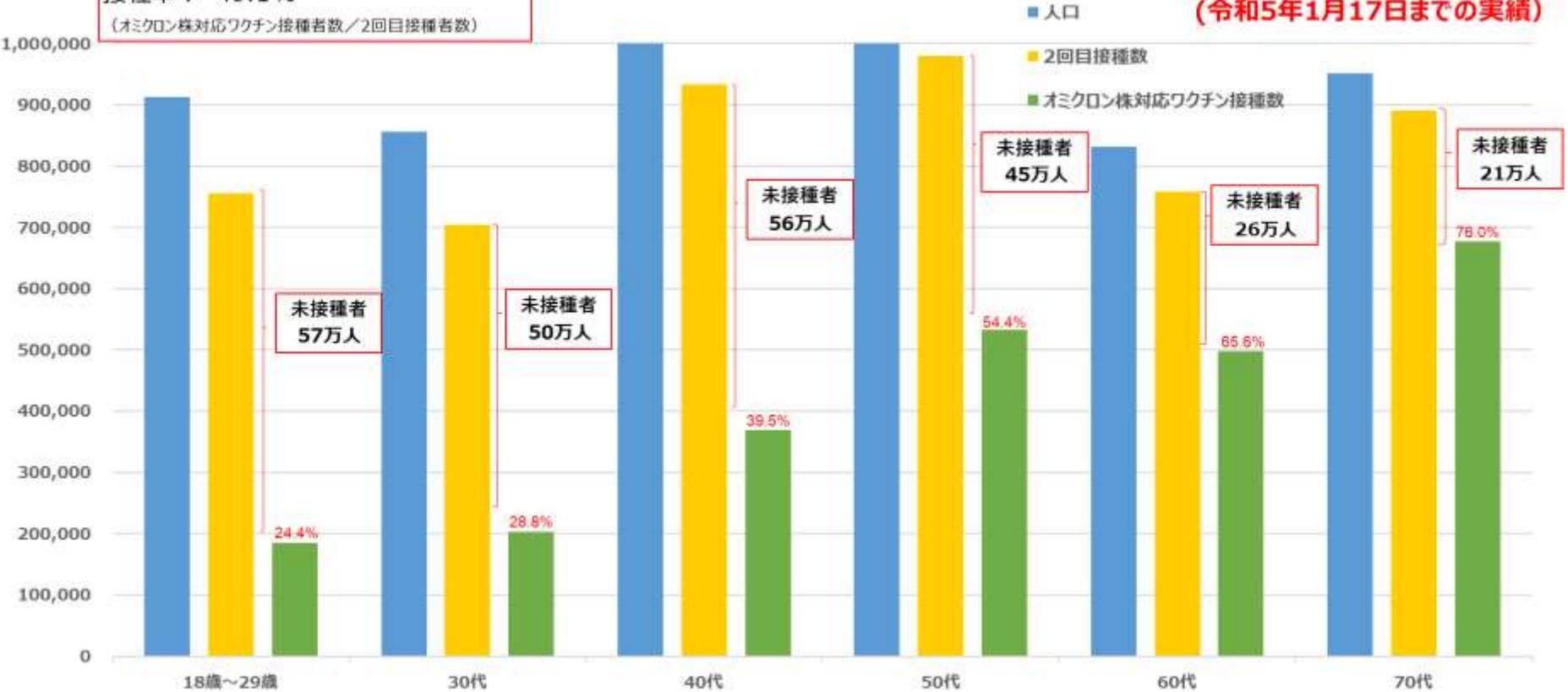


# 新型コロナワクチンの接種実績（オミクロン株対応ワクチンの年代別接種実績）

資料13-4

【18歳～70代の合計】  
 オミクロン株対応ワクチン接種者数： 約246万人  
 接種率： 49.1%  
 （オミクロン株対応ワクチン接種者数/2回目接種者数）

（令和5年1月17日までの実績）



## 初回未接種者の接種促進の取組

①未接種者への接種券等の再発送実施  
（10～12月、市町村が順次発送）  
11月までに95%以上の市町村が実施

②かかりつけ医からの接種勧奨の実施  
（10月に医師会に協力を依頼し、実施）  
医師からの接種勧奨や待合室等へのポスター掲示

③高齢者をターゲットに集中的広報を展開  
（11月から順次実施）  
公民館や地域サロン等での働きかけや回覧板の活用

初回（1回目）接種率について、  
全都道府県中11月は4位、12月は1位

## 学生等を対象とした接種促進の取組

①高校3年や家族・関係者への接種支援  
●県接種センターに高3生特別接種日を設定  
●希望する高校にワクチンバスを派遣

②大学生・専門学校生に対する接種促進  
希望する大学等にワクチンバスを派遣  
大学等へ県センターでの団体接種の呼びかけ

③学生を対象に接種啓発の取組を強化  
（10月に集中的に実施）  
塾・予備校へのリーフレット配布/学校への情報提供

①高3生等への接種実績は、約1,000人  
②大学等へのワクチンバス派遣は、8回（6校）  
③県内209校の塾・予備校にリーフレット送付

今後も引き続き、あらゆる取組を通じて一人でも多くの方に接種を受けていただく

# オミクロン株対応ワクチンの早めの接種を！

資料13-6

ワクチン接種には、**重症化・死亡リスクを大きく低減**させる効果や、**感染予防効果**があります！

○ これから、卒業式や入試、就職等の大切な行事の時期を迎えます 

⇒ 楽しく、安心してお過ごしいただくため、オミクロン株対応ワクチン未接種の方は、早めのワクチン接種を！

⇒ 県接種会場は、利便性の高いターミナル駅至近に設置！**金曜の夜間接種（東部・南部）も実施中！**

<県接種センター概要>

4会場ですべて事前予約なしの当日受付も実施中

	東部会場 (越谷市)	西部会場 (川崎市)	南部会場 (さいたま市)	北部会場 (熊谷市)
会場	南越谷ラクーン (南越谷駅・新越谷駅徒歩3分)	山崎ビル (川越駅徒歩1分)	ソニックシティビル (大宮駅徒歩3分)	ニットーモール (熊谷駅徒歩3分)
稼働日	火、金、土、日	月、金、土、日	木、金、土、日	水、金、土、日
受付	10:30~19:00 金曜は、21:00まで！	平日 10:30~19:00 土日祝 9:30~18:00	10:30~19:00 金曜は、21:00まで！	10:30~19:00

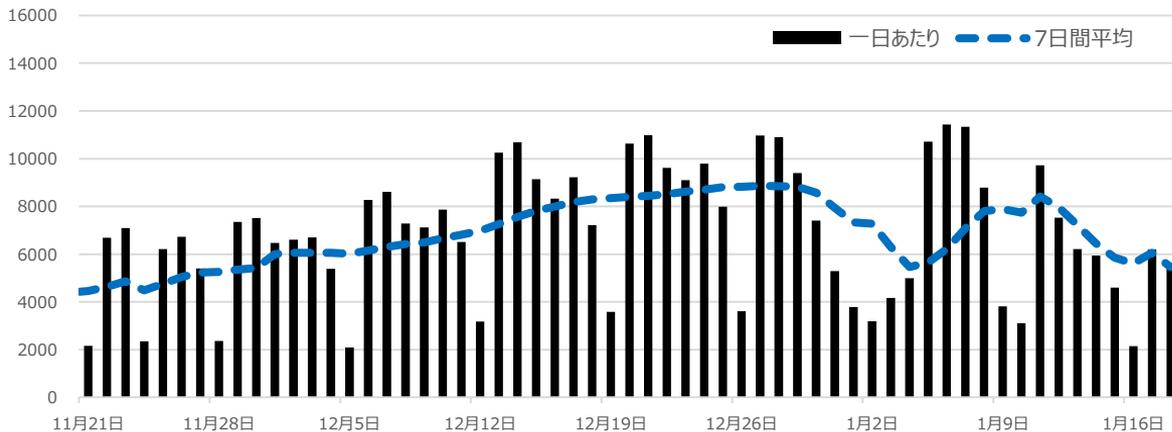
御自身のため、大切な御家族や御友人を守るため、オミクロン株対応ワクチン接種のご検討を！

# 埼玉県の対応について

# 新型コロナと季節性インフルエンザの感染状況

資料14-1

## 新型コロナ陽性者数の推移



## 先週の状況

8,413人

陽性者数の7日間平均

## 今週の状況

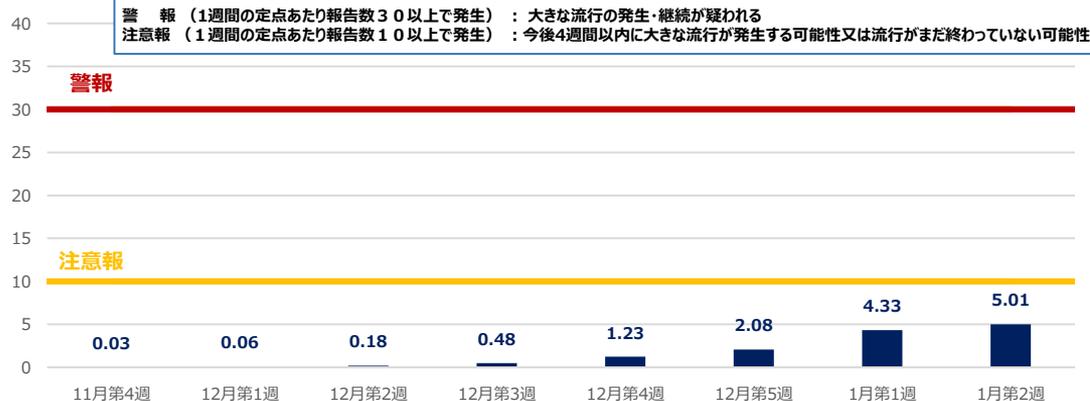
5,460人

陽性者数の7日間平均

## 状況

減少

## 埼玉県のインフルエンザの流行状況（定点あたり報告数）



4.33人

報告された定点当たり患者数/週

5.01人

報告された定点当たり患者数/週

増加

## 埼玉県の現在のレベル

### レベル3（医療負荷増大期）

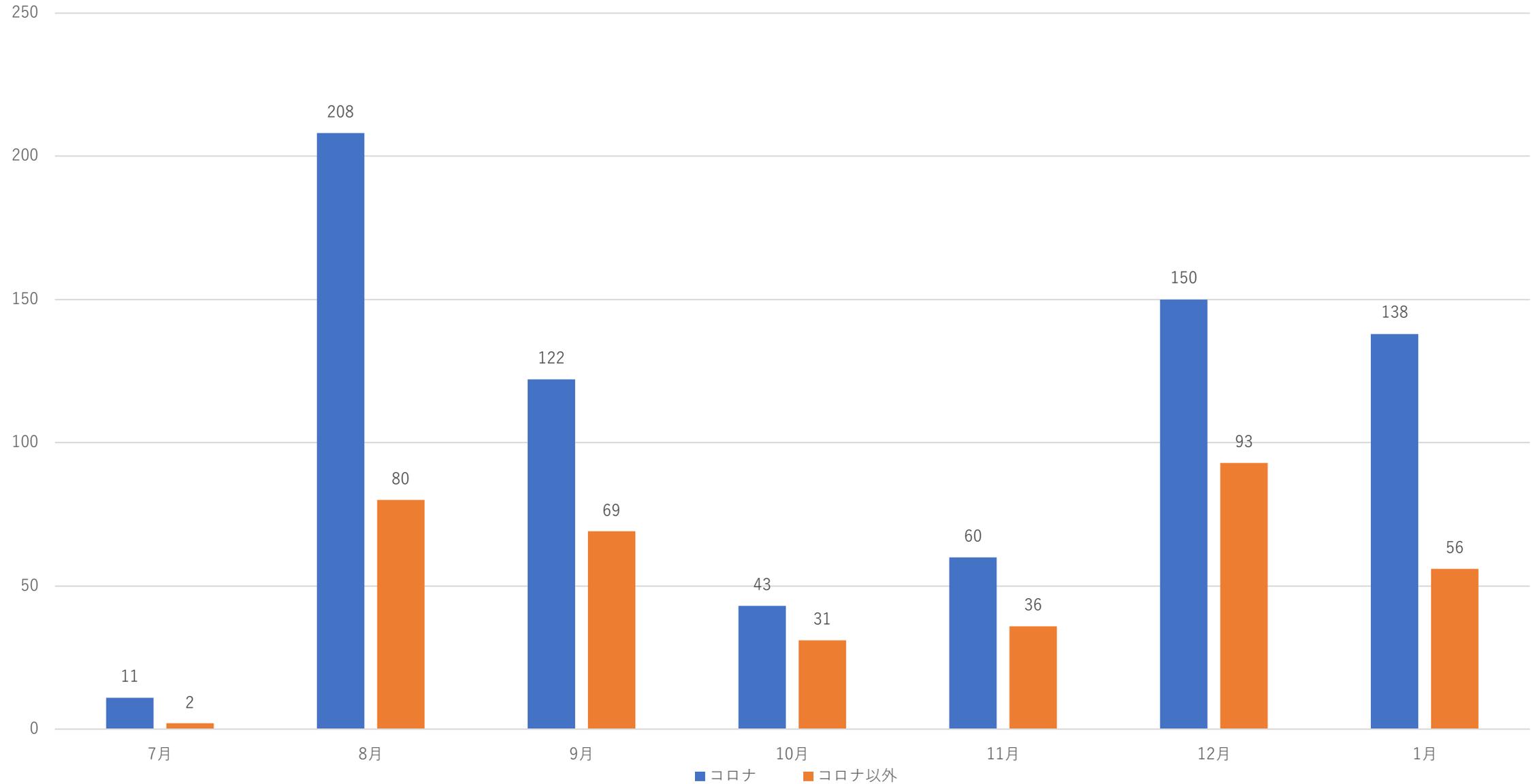
以下の事象や指標を踏まえ、総合的に判断

- 陽性者数は依然として高い数値で推移している。
  - 発熱外来のひっ迫の状況は依然として「ひっ迫あり」の割合が高い数値で推移している。
  - 救急搬送困難事案は高い数値で推移している。
  - 確保病床使用率については50%を超えている。
- ※インフルエンザについては流行期に入っている。

# 新型コロナウイルス死因別集計（コロナ・コロナ以外）

死因別集計（県管轄・発表日ベース）

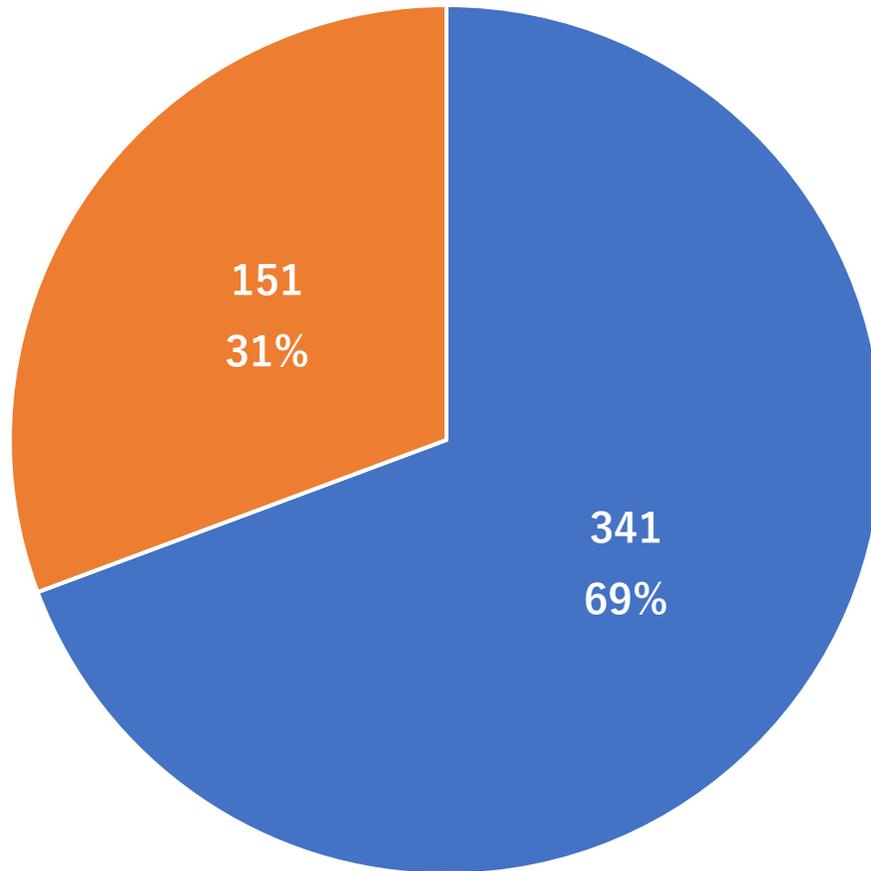
令和5年1月15日発表現在



# 新型コロナ死因別集計（7波・8波比較）

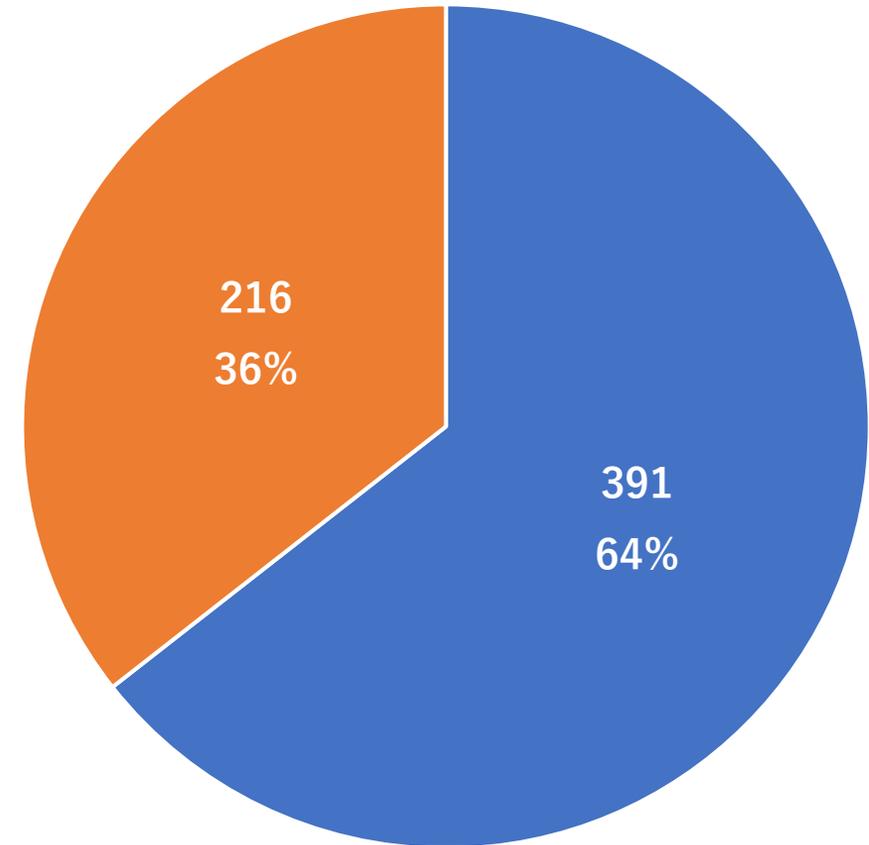
令和5年1月15日発表現在

第7波



■ コロナ ■ コロナ以外

第8波

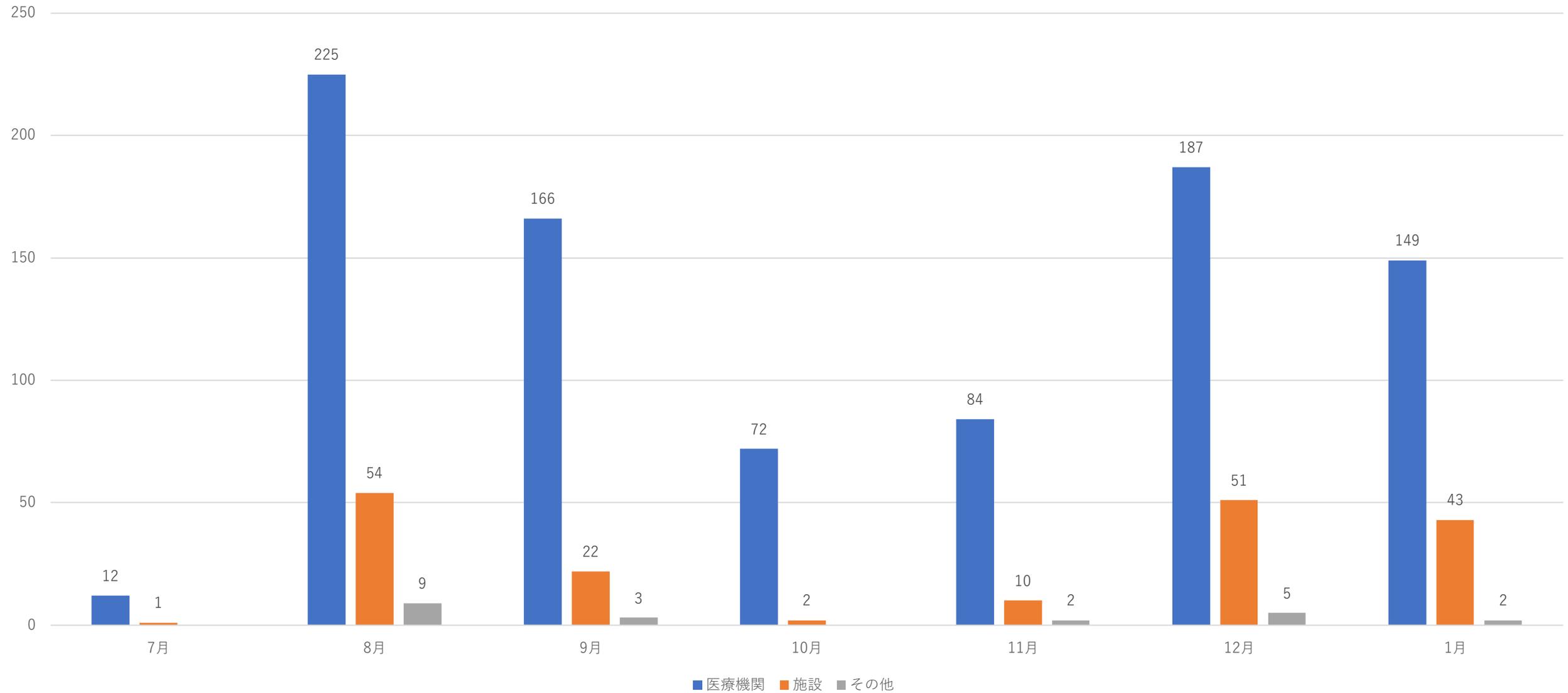


■ コロナ ■ コロナ以外

# 新型コロナ死亡場所別集計

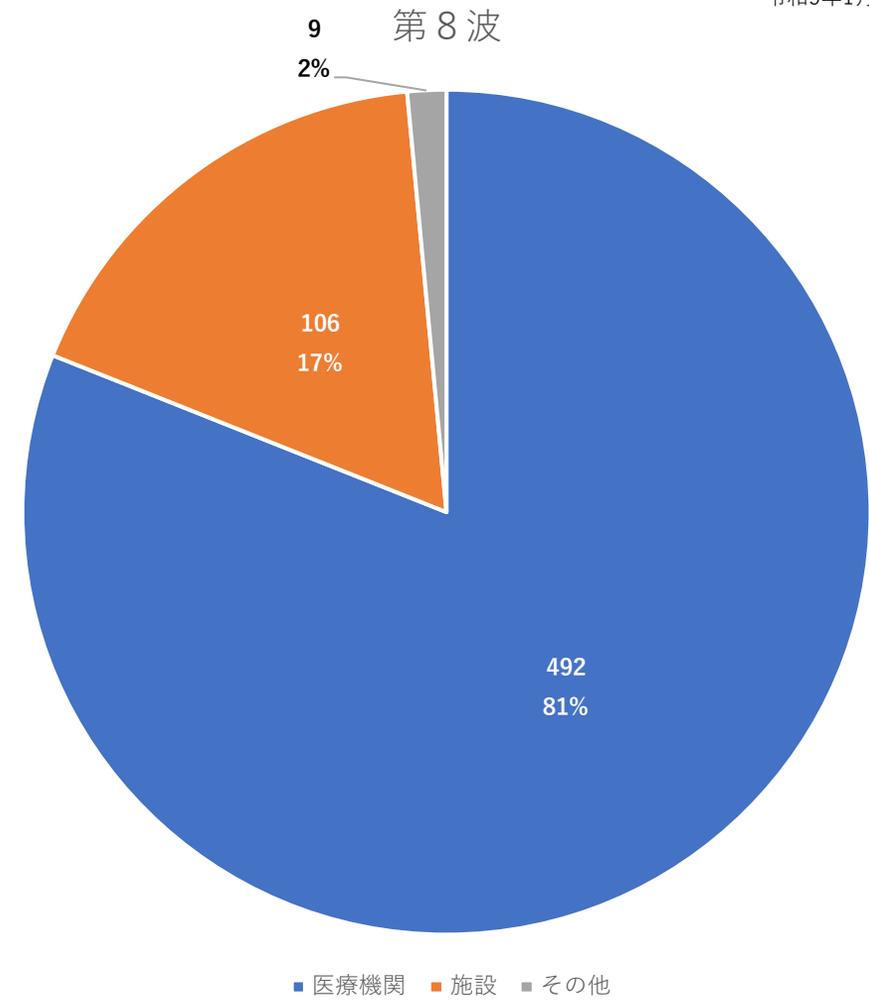
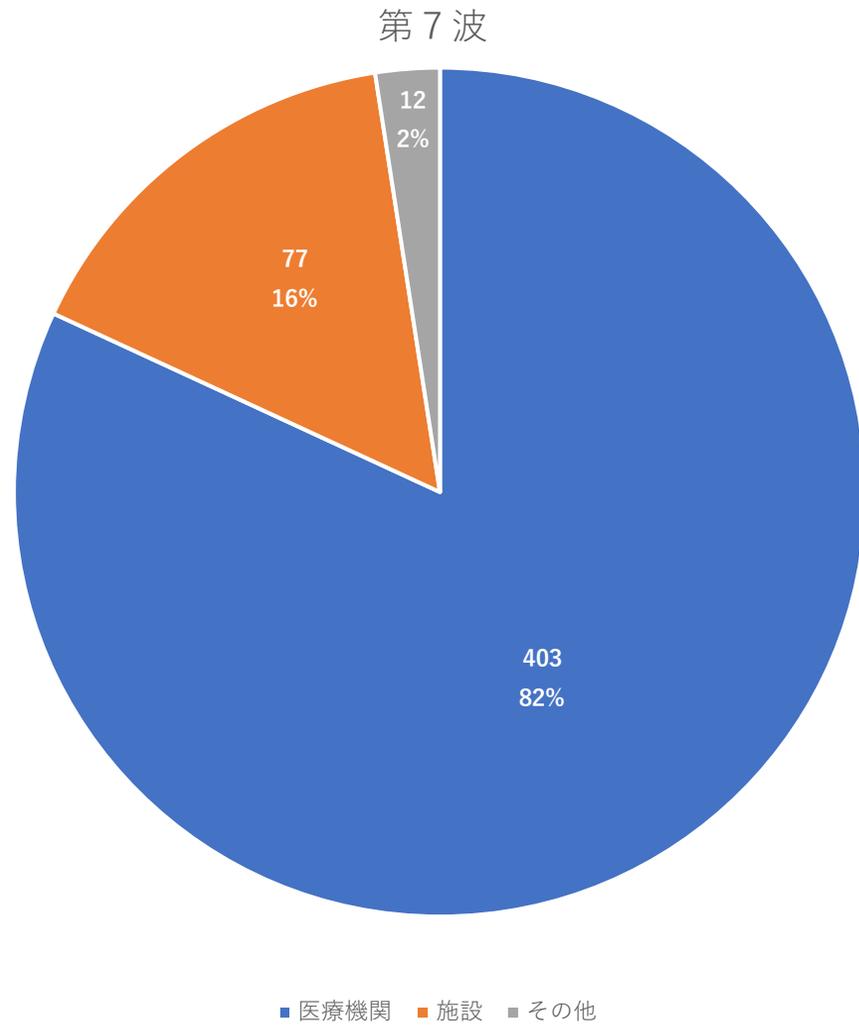
死亡場所別集計（県管轄・発表日ベース）

令和5年1月15日発表現在



# 新型コロナ死亡場所別集計（7波・8波比較）

令和5年1月15日発表現在



# 外国人訪問客増加に向けた感染対策の徹底について

資料17

埼玉県からご協力をお願い

**体調がすぐれない場合は、  
外出を控えて  
マスクの着用**

飲食等は、なるべく  
**長時間を避け、大声を出さない**

※ ご協力いただき感謝いたします



日本語

Request from Saitama Prefecture

**Don't go out if you feel unwell**

**Wear a mask**

When eating and drinking,  
**keep your visit short and  
avoid loud conversations**

Thank you for your cooperation.



英語

埼玉県呼吁大家给予协助

**感觉到身体不适时，  
请尽量避免外出**

**请戴口罩**

在餐饮时，请避免  
**长时间及大声说话**

※ 感谢大家的协助



中国語

사이타마현에서의 부탁말씀

**컨디션이 좋지 않으면  
외출을 삼가고  
마스크 착용**

음식등은 가능한 한  
**오랜 시간을 피하고  
큰 소리를 내지 않는다.**

※ 협조 해 주셔서 감사합니다.



韓国語

# 外国人訪問客増加に向けた感染対策の徹底について

- ◆ 県ホームページにダウンロードして使用できる  
多言語リーフレットを掲載
- ◆ 観光関連施設、大規模商業施設、飲食店における  
利用者への呼びかけ
- ◆ 駐日大使館等へ県内在住の自国民に対する  
感染防止対策の周知を依頼